

第Ⅱ編 生 物 調 査

Ⅱ-1 調査方法

表Ⅱ-1-(1) 調査方法

調査期間: 令和4年4月～令和5年3月

測定者: 東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.18	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.17	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	6.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	7.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
	8.10	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	9.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	10.18	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
	11.8	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	12.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	1.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
	2.7	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	3.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	2.卵・稚仔調査	4.18	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.17	21	表層, 10m	同上	同上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		6.15	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		7.14	4	表層, 10m	同上	同上
		8.10	21	表層, 10m	同上	同上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	9.15	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	10.18	4	表層, 10m	同上	同上	
	11.8	21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	12.15	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	1.17	4	表層, 10m	同上	同上	
	2.7	21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	3.14	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：令和4年4月～令和5年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
3.底生生物調査	8.12	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	2.8	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	4.潮間帯生物調査	5.6～14	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.6～14	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.2～18	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.2～17	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.4～17	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.4～17	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
2.2～20		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.2～18		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.2～18		8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量	
5.漁業漁獲調査	5.17～20	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.18～19	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.19～22	5 ※ ²	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.18～19	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.20～21	5 ※ ³	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.18～19	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.14～15	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	

注1 ※¹ 実施可能な高白地点, 桐ヶ崎地点及び寄磯地点の3地点で実施した。

2 ※² 実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

3 ※³ 実施可能な寄磯地点の1地点で実施した。

表Ⅱ－1－(3) 調査方法

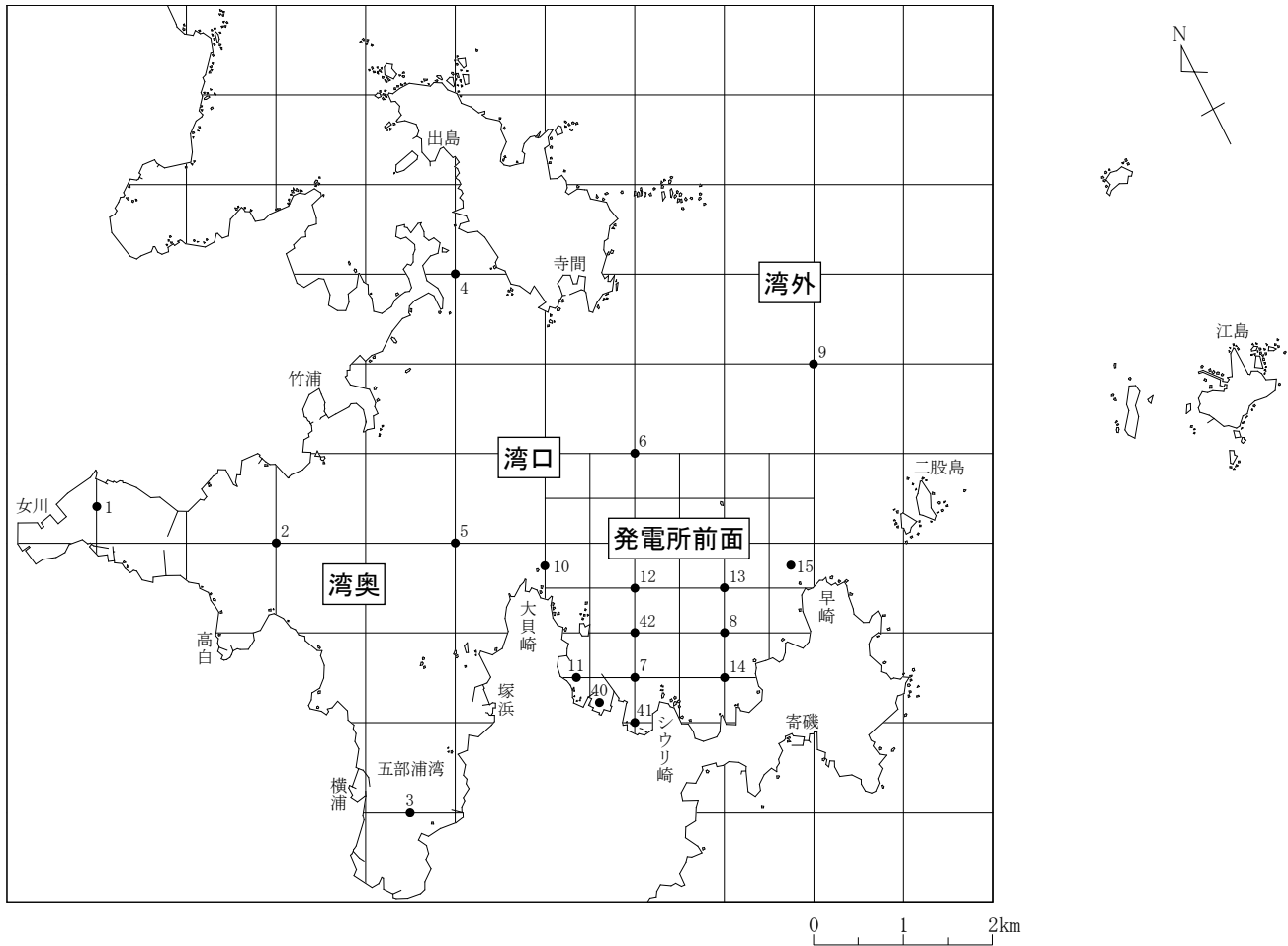
調査期間: 令和4年4月～令和5年3月

測定者: 宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	5.30～6.3	マボヤ …5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.14～16	マガキ …3 ワカメ※			

注 ※ 養殖の実態がなかったため, 欠測とした。

II-2 調査結果



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プラクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和4年4月18日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	126,033 (86.4)	31,003 (88.2)	216,793 (91.9)	53,924 (75.2)	235,070 (88.6)	211,992 (83.1)	70,857 (82.5)	1,197 (69.6)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	16,183 (11.1)	3,433 (9.8)	14,136 (6.0)	15,537 (21.7)	24,299 (9.2)	35,926 (14.1)	11,429 (13.3)	463 (26.9)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	297 (0.2)	42 (0.1)	1,519 (0.6)	725 (1.0)	2,641 (1.0)	3,860 (1.5)	1,170 (1.4)	28 (1.6)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	661 (0.5)	-	1,288 (0.5)	-	1,189 (0.4)	1,237 (0.5)	1,143 (1.3)	-
	<i>Chaetoceros sociale</i>	-	416 (1.2)	661 (0.3)	907 (1.3)	-	-	435 (0.5)	11 (0.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		145,948	35,156	235,981	71,668	265,223	255,042	85,932	1,719
出現種類数		13	10	13	11	14	14	12	7

調査年月日: 令和4年5月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6		測点 St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	31,687 (89.1)	36,864 (95.4)	121,663 (88.0)	75,264 (92.7)	46,052 (92.7)	49,174 (91.6)	123,598 (82.5)	147,221 (93.5)	63,349 (83.0)	75,061 (93.3)
	<i>Nitzschia</i> spp.	770 (2.2)	324 (0.8)	12,409 (9.0)	648 (0.8)	2,476 (5.0)	939 (1.7)	17,629 (11.8)	1,399 (0.9)	7,364 (9.7)	1,530 (1.9)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	1,562 (4.4)	558 (1.4)	2,799 (2.0)	180 (0.2)	409 (0.8)	675 (1.3)	2,113 (1.4)	2,535 (1.6)	3,860 (5.1)	2,030 (2.5)
	<i>Chaetoceros debile</i>	682 (1.9)	603 (1.6)	1,056 (0.8)	4,008 (4.9)	520 (1.0)	2,611 (4.9)	3,763 (2.5)	5,650 (3.6)	222 (0.3)	1,098 (1.4)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	198 (0.6)	90 (0.2)	119 (0.1)	48 (0.1)	-	-	132 (0.1)	53 (0.0)	532 (0.7)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		35,548	38,628	138,311	81,156	49,692	53,699	149,876	157,478	76,279	80,410
出現種類数		12	9	11	12	12	13	15	12	15	11

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		測点 St.15		測点 St.9		測点 St.3		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	65,662 (84.4)	13,019 (62.5)	74,264 (77.1)	55,100 (85.8)	72,998 (96.1)	27,215 (93.3)	18,648 (79.4)	22,316 (84.6)	57,756 (89.7)	67,143 (96.1)
	<i>Nitzschia</i> spp.	8,393 (10.8)	6,679 (32.1)	14,830 (15.4)	1,247 (1.9)	616 (0.8)	743 (2.5)	1,062 (4.5)	1,073 (4.1)	3,805 (5.9)	975 (1.4)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	2,352 (3.0)	269 (1.3)	3,491 (3.6)	2,406 (3.7)	719 (0.9)	330 (1.1)	630 (2.7)	594 (2.3)	1,537 (2.4)	996 (1.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	384 (0.5)	651 (3.1)	1,981 (2.1)	4,548 (7.1)	1,130 (1.5)	446 (1.5)	2,736 (11.7)	2,129 (8.1)	610 (0.9)	305 (0.4)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	173 (0.2)	57 (0.3)	151 (0.2)	176 (0.3)	103 (0.1)	231 (0.8)	144 (0.6)	66 (0.3)	146 (0.2)	203 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		77,756	20,816	96,358	64,230	75,954	29,156	23,472	26,380	64,365	69,875
出現種類数		13	13	14	15	12	9	12	11	12	10

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	42,718 (90.1)	8,781 (81.6)	26,933 (94.6)	-	78,400 (92.5)	25,058 (93.7)	41,208 (84.2)	37,436 (91.4)	41,547 (94.8)	26,491 (91.7)
	<i>Nitzschia</i> spp.	2,988 (6.3)	1,205 (11.2)	333 (1.2)	-	2,400 (2.8)	468 (1.7)	5,660 (11.6)	1,114 (2.7)	962 (2.2)	1,113 (3.9)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	1,320 (2.8)	305 (2.8)	699 (2.5)	-	2,240 (2.6)	325 (1.2)	1,132 (2.3)	198 (0.5)	269 (0.6)	509 (1.8)
	<i>Chaetoceros debile</i>	41 (0.1)	264 (2.5)	205 (0.7)	-	160 (0.2)	651 (2.4)	382 (0.8)	2,105 (5.1)	552 (1.3)	321 (1.1)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	58 (0.1)	25 (0.2)	44 (0.2)	-	1,240 (1.5)	-	-	-	57 (0.1)	57 (0.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		47,430	10,755	28,463	-	84,800	26,746	48,919	40,959	43,805	28,896
出現種類数		13	15	14	-	9	12	14	6	12	14

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	28,780 (84.0)	-	43,661 (96.5)	-	78,102 (97.3)	67,976 (92.7)
	<i>Nitzschia</i> spp.	3,976 (11.6)	-	222 (0.5)	-	163 (0.2)	724 (1.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	646 (1.9)	-	577 (1.3)	-	1,098 (1.4)	3,328 (4.5)
	<i>Chaetoceros debile</i>	512 (1.5)	-	322 (0.7)	-	163 (0.2)	521 (0.7)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	24 (0.1)	-	55 (0.1)	-	508 (0.6)	229 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		34,243	-	45,225	-	80,238	73,348
出現種類数		13	-	11	-	9	12

調査年月日: 令和4年6月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	221,118 (92.3)	9,450 (50.7)	4,635 (36.6)	1,280 (14.5)	9,469 (63.9)	3,648 (13.5)	165,390 (80.3)	12,352 (50.6)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	6,711 (2.8)	3,780 (20.3)	1,052 (8.3)	1,117 (12.7)	1,322 (8.9)	12,160 (45.0)	13,919 (6.8)	1,856 (7.6)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	2,445 (1.0)	1,103 (5.9)	1,706 (13.5)	1,513 (17.2)	874 (5.9)	4,384 (16.2)	9,006 (4.4)	3,840 (15.7)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,185 (1.3)	354 (1.9)	1,152 (9.1)	838 (9.5)	1,237 (8.3)	1,600 (5.9)	4,810 (2.3)	896 (3.7)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	2,218 (0.9)	827 (4.4)	2,019 (16.0)	1,187 (13.5)	832 (5.6)	832 (3.1)	4,299 (2.1)	1,408 (5.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		239,601	18,635	12,654	8,811	14,816	27,024	205,855	24,400
出現種類数		11	14	13	15	13	13	14	14

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和4年7月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	39,789 (98.7)	3,367 (95.4)	632 (86.1)	88 (58.3)	21,600 (98.7)	1,829 (96.0)	14,637 (98.2)	1,745 (90.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	332 (0.8)	83 (2.4)	43 (5.9)	5 (3.3)	21 (0.1)	21 (1.1)	87 (0.6)	58 (3.0)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	87 (0.2)	15 (0.4)	14 (1.9)	2 (1.3)	82 (0.4)	11 (0.6)	63 (0.4)	45 (2.3)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	39 (0.1)	31 (0.9)	-	40 (26.5)	78 (0.4)	-	28 (0.2)	27 (1.4)
	異葉藻 <i>Ceratium macroceros</i>	2 (0.0)	-	28 (3.8)	4 (2.6)	27 (0.1)	1 (0.1)	18 (0.1)	2 (0.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		40,299	3,529	734	151	21,878	1,906	14,903	1,926
出現種類数		12	9	8	8	13	9	12	11

調査年月日: 令和4年8月10日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾外		湾口		St.10	
		St.1	St.1	St.2	St.2	St.5	St.5	St.6	St.6	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	23,459 (64.6)	28,541 (74.5)	17,820 (60.6)	8,480 (37.7)	13,184 (49.2)	1,836 (34.6)	2,270 (17.4)	5 (0.2)	4,509 (63.6)	4,076 (72.6)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	9,784 (26.9)	5,892 (15.4)	8,928 (30.4)	9,715 (43.2)	10,496 (39.1)	2,856 (53.8)	9,243 (70.9)	1,632 (59.1)	1,956 (27.6)	776 (13.8)
	<i>Nitzschia pungens</i>	396 (1.1)	1,099 (2.9)	612 (2.1)	1,461 (6.5)	384 (1.4)	330 (6.2)	622 (4.8)	321 (11.6)	47 (0.7)	198 (3.5)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	937 (2.6)	306 (0.8)	126 (0.4)	165 (0.7)	192 (0.7)	12 (0.2)	54 (0.4)	283 (10.2)	187 (2.6)	61 (1.1)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	360 (1.0)	739 (1.9)	342 (1.2)	412 (1.8)	864 (3.2)	12 (0.2)	54 (0.4)	85 (3.1)	155 (2.2)	190 (3.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		36,323	38,297	29,389	22,493	26,812	5,304	13,045	2,762	7,094	5,614
出現種類数		18	15	17	21	22	19	20	25	27	18

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15	St.15	St.9	St.9	St.3	St.3	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	8,373 (79.6)	4,518 (68.0)	38,034 (76.4)	3,863 (76.2)	4,180 (36.0)	36,864 (81.3)	8,577 (56.8)	2,112 (61.5)	25,551 (57.4)	2,052 (53.3)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	1,443 (13.7)	1,460 (22.0)	6,560 (13.2)	315 (6.2)	5,297 (45.7)	4,848 (10.7)	4,523 (30.0)	1,024 (29.8)	13,871 (31.2)	1,129 (29.3)
	<i>Nitzschia pungens</i>	118 (1.1)	88 (1.3)	1,388 (2.8)	244 (4.8)	486 (4.2)	384 (0.8)	829 (5.5)	80 (2.3)	2,008 (4.5)	266 (6.9)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	166 (1.6)	176 (2.7)	1,482 (3.0)	102 (2.0)	414 (3.6)	336 (0.7)	72 (0.5)	16 (0.5)	943 (2.1)	38 (1.0)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	181 (1.7)	132 (2.0)	536 (1.1)	213 (4.2)	234 (2.0)	1,128 (2.5)	324 (2.1)	40 (1.2)	1,278 (2.9)	119 (3.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		10,524	6,641	49,759	5,068	11,602	45,318	15,093	3,436	44,489	3,847
出現種類数		20	19	20	21	16	19	18	13	17	23

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	19,029 (71.8)	1,601 (58.7)	17,821 (56.5)	-	33,453 (61.3)	2,485 (64.9)	4,139 (65.7)	1,995 (53.7)	14,192 (56.2)	378 (41.2)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	4,222 (15.9)	776 (28.5)	9,051 (28.7)	-	15,358 (28.2)	777 (20.3)	1,687 (26.8)	1,438 (38.7)	8,184 (32.4)	257 (28.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	525 (2.0)	165 (6.1)	702 (2.2)	-	1,090 (2.0)	245 (6.4)	106 (1.7)	121 (3.3)	260 (1.0)	84 (9.2)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	882 (3.3)	62 (2.3)	2,058 (6.5)	-	1,394 (2.6)	51 (1.3)	95 (1.5)	15 (0.4)	828 (3.3)	73 (8.0)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	672 (2.5)	29 (1.1)	655 (2.1)	-	1,495 (2.7)	127 (3.3)	95 (1.5)	33 (0.9)	1,135 (4.5)	33 (3.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		26,515	2,727	31,556	-	54,532	3,831	6,303	3,714	25,235	917
出現種類数		21	20	20	-	19	12	18	18	18	16

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	8,281 (36.6)	-	3,682 (37.5)	-	62,952 (73.0)	4,040 (76.6)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	12,080 (53.4)	-	4,995 (50.9)	-	14,243 (16.5)	662 (12.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	570 (2.5)	-	88 (0.9)	-	710 (0.8)	304 (5.8)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	513 (2.3)	-	224 (2.3)	-	2,129 (2.5)	54 (1.0)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	304 (1.3)	-	184 (1.9)	-	1,926 (2.2)	98 (1.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		22,622	-	9,813	-	86,192	5,273
出現種類数		17	-	19	-	22	12

調査年月日: 令和4年9月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	異葉藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	416 (20.6)	611 (34.7)	352 (54.5)	329 (60.3)	274 (24.6)	413 (20.7)	408 (25.0)	291 (27.4)
	<i>Chaetoceros distans</i>	740 (36.7)	449 (25.5)	10 (1.5)	15 (2.7)	306 (27.4)	697 (34.9)	694 (42.4)	116 (10.9)
	<i>Nitzschia</i> spp.	329 (16.3)	210 (11.9)	46 (7.1)	3 (0.5)	169 (15.2)	168 (8.4)	285 (17.4)	151 (14.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	146 (7.2)	38 (2.2)	-	-	37 (3.3)	224 (11.2)	37 (2.3)	46 (4.3)
	細菌 <i>Bacteriastrium furcatum</i>	-	57 (3.2)	-	-	34 (3.0)	53 (2.7)	-	161 (15.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,019	1,759	646	546	1,115	2,000	1,635	1,061
出現種類数		23	31	17	18	28	31	20	25

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和4年10月18日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	808 (32.7)	868 (45.0)	555 (21.5)	634 (65.0)	2,499 (47.4)	2,721 (50.9)	6,938 (47.2)	2,721 (45.6)
		<i>Nitzschia</i> spp.	104 (4.2)	25 (1.3)	94 (3.6)	-	345 (6.5)	59 (1.1)	1,496 (10.2)	355 (6.0)
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	325 (13.1)	138 (7.2)	56 (2.2)	43 (4.4)	276 (5.2)	286 (5.3)	771 (5.2)	316 (5.3)
		<i>Skeletonema costatum</i>	262 (10.6)	256 (13.3)	508 (19.7)	26 (2.7)	249 (4.7)	375 (7.0)	483 (3.3)	20 (0.3)
		<i>Asterionella glacialis</i>	283 (11.4)	222 (11.5)	301 (11.7)	22 (2.3)	290 (5.5)	365 (6.8)	207 (1.4)	276 (4.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,473	1,927	2,580	976	5,272	5,347	14,699	5,965	
出現種類数		27	21	31	24	28	28	33	29	

調査年月日: 令和4年11月8日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾奥				湾口						
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	2,099 (75.7)	6,590 (93.5)	8,082 (88.9)	14,181 (88.5)	19,207 (80.3)	723 (84.4)	5,883 (92.0)	15,405 (96.1)	6,237 (86.1)	12,211 (93.0)
		<i>Chaetoceros debile</i>	33 (1.2)	87 (1.2)	175 (1.9)	502 (3.1)	2,178 (9.1)	18 (2.1)	134 (2.1)	196 (1.2)	334 (4.6)	335 (2.6)
		<i>Asterionella glacialis</i>	-	-	210 (2.3)	162 (1.0)	332 (1.4)	9 (1.1)	-	50 (0.3)	72 (1.0)	63 (0.5)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	-	-	79 (0.9)	147 (0.9)	245 (1.0)	7 (0.8)	21 (0.3)	72 (0.4)	67 (0.9)	-
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	13 (0.5)	5 (0.1)	9 (0.1)	107 (0.7)	149 (0.6)	18 (2.1)	16 (0.3)	25 (0.2)	36 (0.5)	101 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,771	7,047	9,093	16,016	23,930	857	6,397	16,036	7,240	13,135	
出現種類数		23	17	21	22	24	9	31	20	23	16	

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7				
		St.15		St.9		St.3		St.4				
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層				
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	3,053 (94.2)	3,220 (85.9)	3,960 (93.0)	3,214 (94.1)	3,385 (98.5)	47 (58.0)	2,886 (77.3)	4,047 (92.9)	3,906 (93.6)	4,339 (77.6)
		<i>Chaetoceros debile</i>	14 (0.4)	232 (6.2)	42 (1.0)	42 (1.2)	-	-	125 (3.3)	103 (2.4)	48 (1.2)	362 (6.5)
		<i>Asterionella glacialis</i>	28 (0.9)	40 (1.1)	36 (0.8)	25 (0.7)	-	-	-	66 (1.5)	6 (0.1)	227 (4.1)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	-	-	62 (1.5)	37 (1.1)	-	-	66 (1.8)	-	18 (0.4)	110 (2.0)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	21 (0.6)	-	4 (0.1)	7 (0.2)	-	13 (16.0)	105 (2.8)	32 (0.7)	78 (1.9)	80 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,240	3,747	4,256	3,416	3,437	81	3,732	4,356	4,173	5,591	
出現種類数		12	24	15	16	6	8	24	19	19	23	

項目	区分	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	5,064 (89.3)	4,752 (90.2)	1,088 (77.1)	-	7,045 (94.7)	20,933 (80.5)	5,720 (93.5)	7,378 (90.5)	3,936 (77.2)	7,054 (96.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	101 (1.8)	196 (3.7)	64 (4.5)	-	48 (0.6)	1,534 (5.9)	136 (2.2)	257 (3.2)	336 (6.6)	47 (0.6)
		<i>Asterionella glacialis</i>	114 (2.0)	28 (0.5)	-	-	34 (0.5)	320 (1.2)	52 (0.9)	41 (0.5)	48 (0.9)	-
		<i>Chaetoceros</i> spp.	24 (0.4)	46 (0.9)	-	-	67 (0.9)	548 (2.1)	22 (0.4)	70 (0.9)	-	-
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	31 (0.5)	-	28 (2.0)	-	17 (0.2)	303 (1.2)	39 (0.6)	34 (0.4)	48 (0.9)	16 (0.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		5,669	5,268	1,412	-	7,440	26,019	6,115	8,151	5,100	7,283	
出現種類数		20	18	13	-	21	30	20	22	23	18	

項目	区分	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	819 (64.9)	-	7,563 (91.8)	-	4,288 (84.2)	12,384 (84.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	239 (19.0)	-	54 (0.7)	-	216 (4.2)	1,000 (6.8)
		<i>Asterionella glacialis</i>	-	-	-	-	-	320 (2.2)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	-	-	-	-	7 (0.1)	176 (1.2)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	25 (2.0)	-	167 (2.0)	-	34 (0.7)	40 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,261	-	8,236	-	5,091	14,728	
出現種類数		11	-	20	-	20	20	

調査年月日: 令和4年12月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	11,816 (94.0)	3,421 (94.8)	6,947 (93.0)	3,380 (95.9)	5,425 (91.8)	2,465 (86.3)	4,862 (76.7)	2,171 (91.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	532 (4.2)	149 (4.1)	129 (1.7)	62 (1.8)	315 (5.3)	221 (7.7)	1,058 (16.7)	81 (3.4)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	-	6 (0.2)	134 (1.8)	6 (0.2)	-	58 (2.0)	204 (3.2)	29 (1.2)
		<i>Asterionella glacialis</i>	-	-	38 (0.5)	10 (0.3)	-	35 (1.2)	100 (1.6)	23 (1.0)
		<i>Thalassiosira subtilis</i>	17 (0.1)	12 (0.3)	38 (0.5)	16 (0.5)	17 (0.3)	12 (0.4)	27 (0.4)	4 (0.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		12,565	3,610	7,468	3,524	5,908	2,856	6,335	2,364	
出現種類数		13	10	11	13	11	14	14	9	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(4) プラクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和5年1月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		測点	St.2	St.9		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	1,005 (47.1)	986 (61.4)	1,213 (69.5)	3,190 (87.2)	1,050 (76.1)	1,064 (74.5)	503 (71.7)	1,978 (78.3)
		<i>Chaetoceros debile</i>	255 (11.9)	340 (21.2)	154 (8.8)	46 (1.3)	81 (5.9)	128 (9.0)	53 (7.5)	166 (6.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	300 (14.1)	10 (0.6)	47 (2.7)	83 (2.3)	-	59 (4.1)	-	-
		<i>Chaetoceros denticulatum</i>	50 (2.3)	15 (0.9)	77 (4.4)	109 (3.0)	43 (3.1)	12 (0.8)	12 (1.7)	27 (1.1)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	58 (2.7)	43 (2.7)	79 (4.5)	48 (1.3)	17 (1.2)	8 (0.6)	-	88 (3.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,134	1,607	1,746	3,658	1,380	1,429	702	2,525	
出現種類数		20	13	16	19	17	25	12	18	

調査年月日: 令和5年2月7日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		
		測点	St.1	St.2		St.5		St.6		St.10		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	180 (6.0)	305 (4.1)	9,038 (46.5)	11,795 (45.2)	13,867 (28.4)	5,718 (36.3)	6,099 (40.1)	9,000 (50.7)	19,482 (47.3)	14,668 (45.5)
		<i>Asterionella glacialis</i>	779 (25.8)	691 (9.3)	3,245 (16.7)	2,519 (9.7)	8,220 (16.8)	2,753 (17.5)	4,184 (27.5)	4,322 (24.4)	7,412 (18.0)	3,996 (12.4)
		<i>Chaetoceros debile</i>	468 (15.5)	3,441 (46.4)	2,526 (13.0)	3,565 (13.7)	2,761 (5.7)	2,263 (14.4)	2,289 (15.0)	1,421 (8.0)	2,047 (5.0)	4,090 (12.7)
		<i>Skeletonema costatum</i>	332 (11.0)	299 (4.0)	1,481 (7.6)	3,621 (13.9)	16,376 (33.5)	1,032 (6.6)	612 (4.0)	1,727 (9.7)	5,718 (13.9)	6,394 (19.9)
		<i>Nitzschia pungens</i>	425 (14.1)	675 (9.1)	1,285 (6.6)	1,568 (6.0)	1,443 (3.0)	1,271 (8.1)	691 (4.5)	99 (0.6)	2,400 (5.8)	1,175 (3.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,015	7,423	19,418	26,101	48,814	15,735	15,222	17,748	41,188	32,203	
出現種類数		19	19	19	21	19	16	18	16	15	14	

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7				
		測点	St.15	St.9		St.3		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	7,923 (52.8)	6,849 (43.0)	67,019 (87.9)	20,216 (76.1)	3,546 (23.6)	3,388 (28.1)	4,966 (15.7)	3,071 (18.5)	7,107 (42.7)	14,809 (30.6)
		<i>Asterionella glacialis</i>	1,882 (12.5)	2,265 (14.2)	5,000 (6.6)	2,928 (11.0)	2,762 (18.4)	2,038 (16.9)	8,788 (27.8)	2,646 (15.9)	2,961 (17.8)	7,757 (16.0)
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,023 (6.8)	2,596 (16.3)	1,038 (1.4)	1,471 (5.5)	2,650 (17.7)	3,229 (26.8)	7,775 (24.6)	4,541 (27.3)	479 (2.9)	8,462 (17.5)
		<i>Skeletonema costatum</i>	2,707 (18.0)	1,685 (10.6)	189 (0.2)	318 (1.2)	2,799 (18.7)	662 (5.5)	3,397 (10.8)	1,503 (9.0)	536 (3.2)	7,146 (14.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	330 (2.2)	1,077 (6.8)	774 (1.0)	732 (2.8)	970 (6.5)	1,059 (8.8)	1,339 (4.2)	621 (3.7)	4,456 (26.8)	6,347 (13.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		15,004	15,935	76,236	26,577	15,004	12,070	31,557	16,612	16,632	48,423	
出現種類数		13	19	19	15	16	13	14	15	14	19	

項目	区分	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		測点	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	1,936 (25.3)	9,483 (35.8)	5,510 (16.5)		16,075 (64.4)	6,488 (41.7)	2,993 (22.4)	13,105 (60.9)	11,884 (38.2)	25,629 (48.4)
		<i>Asterionella glacialis</i>	1,570 (20.5)	1,818 (6.9)	6,224 (18.7)		5,358 (21.5)	2,609 (16.8)	4,020 (30.1)	3,118 (14.5)	9,706 (31.2)	2,928 (5.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	689 (9.0)	4,811 (18.2)	7,483 (22.5)		712 (2.9)	2,868 (18.4)	2,905 (21.8)	2,171 (10.1)	2,080 (6.7)	10,329 (19.5)
		<i>Skeletonema costatum</i>	1,966 (25.7)	5,156 (19.5)	1,905 (5.7)		536 (2.1)	470 (3.0)	411 (3.1)	1,026 (4.8)	1,122 (3.6)	3,038 (5.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	469 (6.1)	1,427 (5.4)	6,054 (18.2)		1,142 (4.6)	541 (3.5)	880 (6.6)	829 (3.9)	4,886 (15.7)	5,192 (9.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		7,643	26,458	33,314		24,965	15,562	13,351	21,511	31,130	52,998	
出現種類数		15	19	16		21	15	16	12	14	14	

項目	区分	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		測点	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	3,386 (18.1)		8,925 (22.0)		13,537 (31.0)	16,244 (18.8)
		<i>Asterionella glacialis</i>	4,561 (24.4)		9,540 (23.5)		4,287 (9.8)	21,659 (25.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	2,821 (15.1)		5,898 (14.5)		12,635 (28.9)	11,281 (13.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	2,751 (14.7)		5,283 (13.0)		1,805 (4.1)	13,537 (15.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	3,503 (18.7)		4,514 (11.1)		5,189 (11.9)	12,860 (14.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		18,687		40,623		43,714	86,184	
出現種類数		19		14		14	17	

調査年月日: 令和5年3月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		測点	St.2	St.9		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	440,671 (55.1)	12,385 (32.2)	290,410 (41.0)	138,053 (59.6)	168,247 (64.0)	171,010 (45.8)	165,708 (54.2)	108,041 (43.0)
		<i>Asterionella glacialis</i>	159,471 (19.9)	9,229 (24.0)	236,787 (33.4)	38,245 (16.5)	32,660 (12.4)	42,421 (11.4)	7,954 (2.6)	10,384 (4.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	85,006 (10.6)	8,519 (22.1)	95,197 (13.4)	28,295 (12.2)	20,289 (7.7)	74,900 (20.0)	97,215 (31.8)	82,191 (32.7)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	58,484 (7.3)	3,609 (9.4)	30,126 (4.3)	5,830 (2.5)	13,361 (5.1)	58,992 (15.8)	8,838 (2.9)	26,513 (10.5)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	11,561 (1.4)	2,386 (6.2)	21,841 (3.1)	7,074 (3.1)	12,701 (4.8)	7,954 (2.1)	10,495 (3.4)	9,501 (3.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		799,735	38,514	708,252	231,605	262,929	373,669	305,566	251,322	
出現種類数		15	16	18	11	14	13	11	14	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。
 2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
 3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和4年5月17日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	195,840 (49.9)	24,480 (8.8)	255,840 (49.0)	36,480 (17.8)	312,000 (61.0)	11,040 (7.4)	135,840 (48.8)	33,600 (22.8)	76,800 (41.9)	36,000 (14.3)
	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	99,840 (25.4)	112,800 (40.5)	173,760 (33.3)	91,680 (44.8)	109,440 (21.4)	61,920 (41.5)	90,720 (32.6)	58,560 (39.7)	43,680 (23.8)	135,360 (53.6)
	珪藻 <i>Chaetoceros compressum</i>	23,520 (6.0)	22,080 (7.9)	40,320 (7.7)	9,120 (4.5)	33,120 (6.5)	8,160 (5.5)	5,760 (2.1)	2,400 (1.6)	10,080 (5.5)	18,720 (7.4)
	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	6,720 (1.7)	59,520 (21.4)	-	8,640 (4.2)	9,120 (1.8)	23,520 (15.8)	8,160 (2.9)	19,200 (13.0)	6,720 (3.7)	4,800 (1.9)
クラゲ類	CRYPTOPHYCEAE	23,040 (5.9)	12,480 (4.5)	9,600 (1.8)	5,280 (2.6)	14,400 (2.8)	10,560 (7.1)	9,120 (6.2)	3,840 (2.1)	19,200 (7.6)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		392,400	278,400	521,640	204,600	511,320	149,280	278,400	147,360	183,360	252,480
出現種類数		25	23	18	19	21	20	18	17	23	21

調査年月日: 令和4年8月10日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	420,480 (55.8)	78,720 (20.2)	495,360 (64.1)	70,080 (33.5)	449,280 (69.6)	8,640 (35.8)	267,840 (60.7)	74,880 (35.0)	203,040 (52.7)	40,320 (32.3)
	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	26,160 (3.5)	79,680 (20.5)	12,960 (1.7)	20,400 (9.7)	29,280 (4.5)	240 (1.0)	9,600 (2.2)	54,720 (25.6)	48,720 (12.6)	20,160 (16.1)
	珪藻 <i>Chaetoceros lorenzianum</i>	42,960 (5.7)	56,160 (14.4)	36,720 (4.8)	15,120 (7.2)	24,240 (3.8)	720 (3.0)	10,080 (2.3)	13,680 (6.4)	23,520 (6.1)	4,320 (3.5)
	珪藻 <i>Chaetoceros compressum</i>	61,680 (8.2)	35,040 (9.0)	28,080 (3.6)	8,160 (3.9)	14,160 (2.2)	1,440 (6.0)	25,920 (5.9)	10,800 (5.0)	28,080 (7.3)	2,880 (2.3)
クラゲ類	<i>Leptocylindrus danicus</i>	37,200 (4.9)	25,200 (6.5)	30,000 (3.9)	13,440 (6.4)	25,440 (3.9)	240 (1.0)	11,040 (2.5)	12,960 (6.1)	22,320 (5.8)	3,600 (2.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		753,360	389,160	773,040	209,400	645,180	24,120	441,060	213,900	385,560	124,980
出現種類数		44	46	43	43	42	26	44	38	45	43

調査年月日: 令和4年11月8日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	2,880 (5.2)	720 (1.5)	6,960 (8.8)	3,600 (4.6)	18,960 (31.9)	16,320 (32.4)	11,520 (18.6)	17,760 (16.4)	8,520 (12.9)	7,680 (15.1)
	クラゲ類 CRYPTOPHYCEAE	5,760 (10.4)	3,120 (6.6)	4,080 (5.2)	2,880 (3.7)	4,800 (8.1)	960 (1.9)	11,040 (17.8)	12,720 (11.8)	13,200 (19.9)	6,120 (12.0)
	珪藻 Thalassiosiraceae	5,280 (9.5)	8,640 (18.3)	5,520 (7.0)	7,320 (9.4)	2,520 (4.2)	1,440 (2.9)	1,200 (1.9)	6,480 (6.0)	6,720 (10.2)	7,200 (14.1)
	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	1,680 (3.0)	2,400 (5.1)	7,440 (9.4)	9,240 (11.9)	1,920 (3.2)	4,080 (8.1)	1,440 (2.3)	13,440 (12.4)	1,680 (2.5)	5,040 (9.9)
クラゲ類	<i>Skeletonema costatum</i>	9,480 (17.1)	2,040 (4.3)	11,880 (15.0)	12,240 (15.7)	1,080 (1.8)	720 (1.4)	480 (0.8)	5,760 (5.3)	1,800 (2.7)	960 (1.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		55,500	47,340	79,080	77,880	59,400	50,340	61,860	108,240	66,180	51,000
出現種類数		43	37	43	44	49	41	46	52	43	37

調査年月日: 令和5年2月7日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

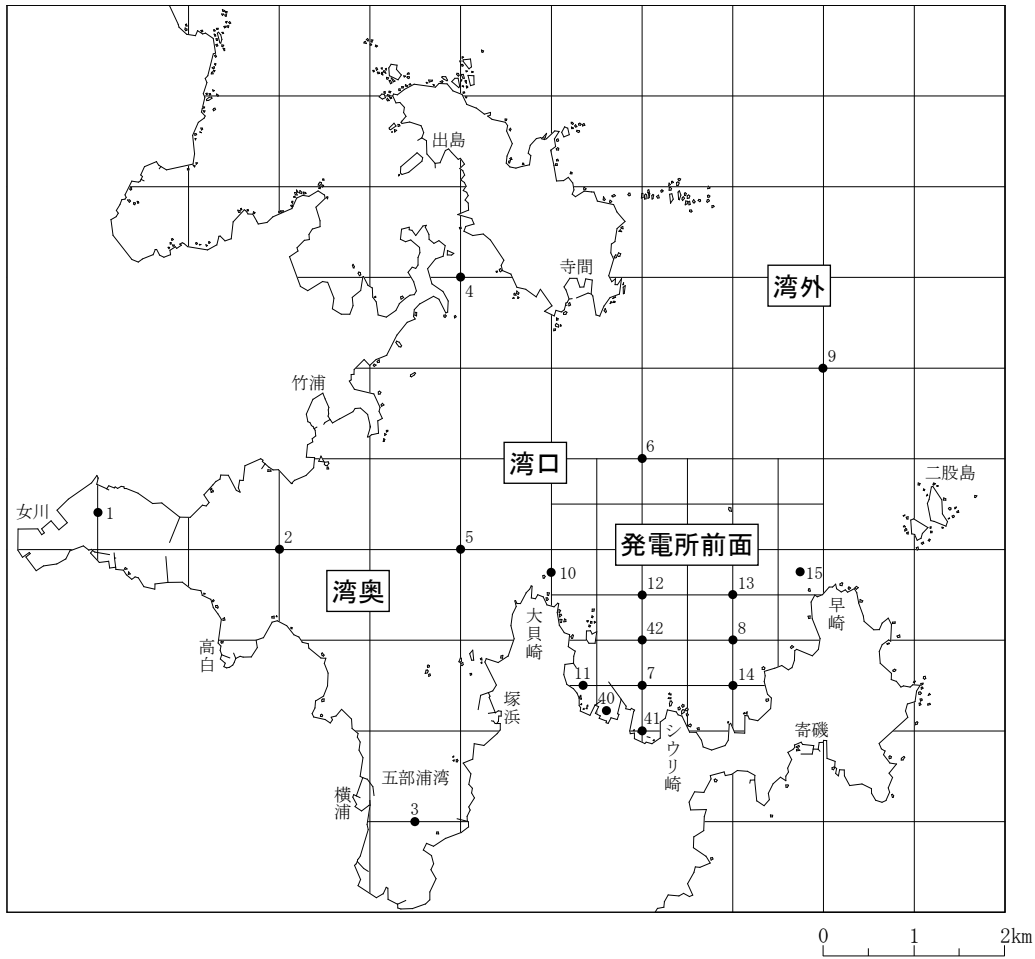
項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	70,080 (17.0)	111,360 (22.3)	81,360 (20.7)	85,440 (17.3)	9,360 (3.7)	11,040 (3.8)	66,960 (21.9)	85,920 (24.1)	74,880 (26.3)	59,760 (18.5)
	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	53,760 (13.0)	61,920 (12.4)	76,320 (19.4)	110,880 (22.5)	62,160 (24.4)	53,760 (18.7)	28,320 (9.2)	38,400 (10.8)	26,880 (9.4)	56,640 (17.5)
	クラゲ類 <i>Skeletonema costatum</i>	36,240 (8.8)	44,640 (9.0)	30,480 (7.7)	45,360 (9.2)	33,120 (13.0)	64,080 (22.3)	35,280 (11.5)	37,200 (10.4)	9,360 (3.3)	26,400 (8.2)
	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	36,480 (8.9)	39,600 (7.9)	32,160 (8.2)	25,920 (5.3)	34,800 (13.6)	24,960 (8.7)	18,720 (6.1)	27,600 (7.8)	22,080 (7.7)	24,960 (7.7)
クラゲ類	Thalassiosiraceae	31,440 (7.6)	30,720 (6.2)	27,360 (7.0)	41,040 (8.3)	24,480 (9.6)	28,320 (9.8)	17,280 (5.6)	25,440 (7.1)	21,600 (7.6)	26,160 (8.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		411,960	498,480	393,480	492,720	255,240	287,640	306,240	356,010	284,940	323,850
出現種類数		45	38	43	42	37	41	38	38	43	39

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和4年4月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	60.8 (56.2)	12.1 (45.3)	85.0 (80.2)	37.5 (60.2)	59.3 (67.1)	68.7 (67.9)	28.5 (28.4)	0.7 (41.2)
出	繊毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	2.8 (2.6)	4.4 (16.5)	8.5 (8.0)	14.2 (22.8)	10.6 (12.0)	7.1 (7.0)	62.6 (62.4)	0.6 (35.3)
現	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	9.1 (8.4)	2.6 (9.7)	5.8 (5.5)	7.2 (11.6)	2.7 (3.1)	3.8 (3.8)	1.1 (1.1)	0.1 (5.9)
種	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	9.1 (8.4)	1.3 (4.9)	1.4 (1.3)	0.5 (0.8)	5.1 (5.8)	6.0 (5.9)	0.3 (0.3)	0.1 (5.9)
	種 <i>Pseudocalanus minutus</i>	12.9 (11.9)	2.3 (8.6)	0.3 (0.3)	-	1.5 (1.7)	1.8 (1.8)	-	+
	出現個体数(個体/ℓ)	108.1	26.7	106.0	62.3	88.4	101.2	100.3	1.7
	出現種類数	17	16	11	8	18	25	15	14

調査年月日:令和4年5月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾外		湾口			
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.4 (36.4)	1.4 (46.7)	17.3 (57.7)	4.6 (46.0)	3.6 (47.4)	4.7 (36.4)	17.1 (46.5)	6.6 (46.8)	13.4 (59.8)	4.7 (35.9)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	1.2 (18.2)	0.2 (6.7)	5.9 (19.7)	0.3 (3.0)	1.2 (15.8)	2.1 (16.3)	6.3 (17.1)	2.3 (16.3)	2.8 (12.5)	2.4 (18.3)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (10.6)	0.3 (10.0)	2.9 (9.7)	2.2 (22.0)	1.3 (17.1)	1.7 (13.2)	1.7 (4.6)	0.6 (4.3)	1.3 (5.8)	1.9 (14.5)
種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.5 (7.6)	-	1.8 (6.0)	1.0 (10.0)	0.3 (3.9)	0.6 (4.7)	2.7 (7.3)	0.7 (5.0)	1.6 (7.1)	0.3 (2.3)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (1.5)	0.1 (3.3)	-	-	-	0.3 (2.3)	0.8 (2.2)	0.7 (5.0)	-	0.6 (4.6)
	出現個体数(個体/ℓ)	6.6	3.0	30.0	10.0	7.6	12.9	36.8	14.1	22.4	13.1
	出現種類数	14	11	11	16	10	16	31	17	15	25

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	13.3 (67.2)	1.0 (83.3)	10.4 (39.1)	2.2 (61.1)	7.4 (36.3)	3.9 (50.0)	4.5 (31.7)	1.4 (43.8)	4.4 (37.9)	8.9 (58.6)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	2.6 (13.1)	0.1 (8.3)	3.4 (12.8)	0.4 (11.1)	4.3 (21.1)	0.4 (5.1)	3.5 (24.6)	0.4 (12.5)	3.2 (27.6)	1.6 (10.5)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (2.0)	+	2.1 (7.9)	0.1 (2.8)	2.3 (11.3)	1.4 (17.9)	1.5 (10.6)	0.2 (6.3)	0.7 (6.0)	0.6 (3.9)
種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	1.0 (5.1)	+	3.1 (11.7)	0.1 (2.8)	0.6 (2.9)	0.1 (1.3)	0.8 (5.6)	0.1 (3.1)	1.1 (9.5)	0.4 (2.6)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.4 (2.0)	0.1 (8.3)	1.3 (4.9)	0.3 (8.3)	0.4 (2.0)	0.6 (7.7)	0.6 (4.2)	0.4 (12.5)	0.6 (5.2)	1.0 (6.6)
	出現個体数(個体/ℓ)	19.8	1.2	26.6	3.6	20.4	7.8	14.2	3.2	11.6	15.2
	出現種類数	20	13	24	13	20	26	25	19	14	22

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	11.7 (48.0)	2.3 (65.7)	9.8 (50.8)	-	8.2 (43.2)	3.1 (47.0)	24.3 (46.6)	4.8 (53.9)	5.0 (43.5)	2.1 (45.7)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	3.0 (12.3)	0.4 (11.4)	1.8 (9.3)	-	3.9 (20.5)	0.7 (10.6)	12.5 (23.9)	0.9 (10.1)	3.1 (27.0)	0.7 (15.2)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	2.2 (9.0)	0.1 (2.9)	3.4 (17.6)	-	1.1 (5.8)	0.3 (4.5)	1.5 (2.9)	0.1 (1.1)	0.7 (6.1)	0.1 (2.2)
種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.6 (2.5)	+	0.6 (3.1)	-	0.6 (3.2)	0.1 (1.5)	2.1 (4.0)	0.1 (1.1)	0.9 (7.8)	0.2 (4.3)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (5.7)	0.1 (2.9)	0.7 (3.6)	-	0.5 (2.6)	0.3 (4.5)	1.7 (3.3)	1.0 (11.2)	0.6 (5.2)	0.3 (6.5)
	出現個体数(個体/ℓ)	24.4	3.5	19.3	-	19.0	6.6	52.2	8.9	11.5	4.6
	出現種類数	21	18	20	-	21	16	28	19	14	14

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	6.0 (52.2)	-	1.8 (38.3)	-	3.7 (25.0)	1.4 (5.2)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	2.1 (18.3)	-	0.9 (19.1)	-	0.5 (3.4)	2.0 (7.4)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (6.1)	-	0.4 (8.5)	-	0.9 (6.1)	14.1 (52.2)
種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.1 (0.9)	-	0.1 (2.1)	-	0.2 (1.4)	0.2 (0.7)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (0.9)	-	0.4 (8.5)	-	2.9 (19.6)	1.7 (6.3)
	出現個体数(個体/ℓ)	11.5	-	4.7	-	14.8	27.0
	出現種類数	16	-	18	-	27	21

調査年月日:令和4年6月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	19.3 (58.8)	24.3 (64.3)	8.5 (44.0)	13.4 (63.2)	15.6 (57.8)	13.6 (48.2)	5.9 (35.8)	3.3 (37.9)
出	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	2.7 (8.2)	3.3 (8.7)	3.1 (16.1)	2.7 (12.7)	1.2 (4.4)	4.0 (14.2)	1.1 (6.7)	1.1 (12.6)
現	二枚貝 <i>Umbo larva of BIVALVIA</i>	-	1.8 (4.8)	0.5 (2.6)	0.9 (4.2)	3.7 (13.7)	2.9 (10.3)	0.4 (2.4)	1.0 (11.5)
種	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (1.5)	1.9 (5.0)	0.8 (4.1)	0.7 (3.3)	0.7 (2.6)	1.3 (4.6)	0.6 (3.6)	0.3 (3.4)
	繊毛虫 <i>Favella tarukaensis</i>	3.3 (10.1)	0.3 (0.8)	-	-	0.9 (3.3)	-	1.2 (7.3)	0.1 (1.1)
	出現個体数(個体/ℓ)	32.8	37.8	19.3	21.2	27.0	28.2	16.5	8.7
	出現種類数	21	23	19	18	26	22	18	20

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和4年7月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	22.4 (41.4)	5.7 (46.0)	19.8 (45.1)	4.4 (46.8)	37.8 (64.7)	7.1 (61.7)	21.0 (72.4)	8.8 (62.9)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	11.0 (20.3)	1.8 (14.5)	9.9 (22.6)	1.1 (11.7)	6.5 (11.1)	2.5 (21.7)	4.4 (15.2)	2.7 (19.3)
出現種	尾索	<i>Favella ehrenbergii</i>	13.3 (24.6)	3.0 (24.2)	-	+	2.4 (4.1)	0.3 (2.6)	-	0.1 (0.7)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.9 (1.7)	0.3 (2.4)	3.4 (7.7)	1.1 (11.7)	1.6 (2.7)	0.3 (2.6)	0.6 (2.1)	0.2 (1.4)
出現個体数(個体/ℓ)			54.1	12.4	43.9	9.4	58.4	11.5	29.0	14.0
出現種類数			21	22	35	27	24	25	19	21

調査年月日: 令和4年8月10日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			St.1	St.2	St.2	St.5	St.5	St.6	St.6	St.10	St.10	
主な出現種	甲殻	<i>Microsetella norvegica</i>	-	0.2 (5.0)	0.6 (3.4)	-	7.3 (34.1)	1.5 (27.3)	2.3 (11.3)	2.2 (22.4)	1.1 (4.6)	1.0 (17.2)
		Nauplius of COPEPODA	5.4 (15.5)	0.2 (5.0)	3.6 (20.2)	0.9 (16.1)	2.0 (9.3)	0.6 (10.9)	1.8 (8.8)	1.0 (10.2)	2.9 (12.2)	0.5 (8.6)
出現種	尾索	Copepodite of <i>Acartia</i>	3.9 (11.2)	0.2 (5.0)	2.3 (12.9)	0.3 (5.4)	1.3 (6.1)	0.2 (3.6)	1.7 (8.3)	0.8 (8.2)	1.3 (5.5)	0.3 (5.2)
		<i>Oikopleura dioica</i>	1.1 (3.2)	-	0.9 (5.1)	1.4 (25.0)	1.3 (6.1)	0.2 (3.6)	1.5 (7.4)	0.2 (2.0)	3.0 (12.7)	0.6 (10.3)
出現個体数(個体/ℓ)			34.9	4.0	17.8	5.6	21.4	5.5	20.4	9.8	23.7	5.8
出現種類数			25	14	27	12	30	24	36	34	37	29

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.2	St.2	St.3	St.3	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	<i>Microsetella norvegica</i>	5.1 (60.0)	2.2 (27.8)	0.7 (2.7)	1.0 (5.8)	0.2 (2.3)	0.2 (10.0)	11.6 (49.6)	0.5 (17.9)	0.7 (6.3)	0.3 (3.9)
		Nauplius of COPEPODA	0.5 (5.9)	0.9 (11.4)	3.0 (11.7)	4.4 (25.4)	2.0 (23.0)	0.6 (30.0)	0.6 (2.6)	0.7 (25.0)	1.4 (12.6)	0.9 (11.8)
出現種	尾索	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	0.4 (5.1)	3.9 (15.2)	1.7 (9.8)	0.6 (6.9)	-	1.5 (6.4)	0.2 (7.1)	1.2 (10.8)	0.8 (10.5)
		<i>Oikopleura dioica</i>	0.2 (2.4)	0.4 (5.1)	2.1 (8.2)	0.9 (5.2)	1.0 (11.5)	0.2 (10.0)	1.9 (8.1)	0.3 (10.7)	1.0 (9.0)	0.9 (11.8)
出現個体数(個体/ℓ)			8.5	7.9	25.6	17.3	8.7	2.0	23.4	2.8	11.1	7.6
出現種類数			33	37	31	37	24	12	23	26	21	36

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	<i>Microsetella norvegica</i>	3.9 (27.9)	1.0 (9.1)	1.7 (5.6)	1.1 (6.4)	0.5 (5.4)	1.6 (26.7)	0.7 (17.1)	2.0 (11.7)	0.1 (1.8)	
		Nauplius of COPEPODA	1.2 (8.6)	1.6 (14.5)	3.8 (12.5)	1.4 (8.1)	1.0 (10.8)	0.6 (10.0)	0.7 (17.1)	2.1 (12.3)	0.6 (10.7)	
出現種	尾索	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (2.1)	0.6 (5.5)	4.5 (14.9)	1.2 (6.9)	0.2 (2.2)	0.3 (5.0)	0.3 (7.3)	0.7 (4.1)	0.5 (8.9)	
		<i>Oikopleura dioica</i>	1.3 (9.3)	0.6 (5.5)	2.6 (8.6)	2.0 (11.6)	0.3 (3.2)	+	+	0.2 (1.2)	0.3 (5.4)	
出現個体数(個体/ℓ)			14.0	11.0	30.3	17.3	9.3	6.0	4.1	17.1	5.6	
出現種類数			26	34	47	42	32	29	27	28	33	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	<i>Microsetella norvegica</i>	0.6 (8.5)	0.2 (2.9)	0.8 (4.4)	0.3 (2.0)		
		Nauplius of COPEPODA	0.6 (8.5)	0.6 (8.7)	1.3 (7.1)	1.0 (6.8)		
出現種	尾索	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (9.9)	1.3 (18.8)	1.4 (7.7)	1.4 (9.5)		
		<i>Oikopleura dioica</i>	0.4 (5.6)	0.4 (5.8)	1.3 (7.1)	2.3 (15.5)		
出現個体数(個体/ℓ)			7.1	6.9	18.3	14.8		
出現種類数			28	29	36	29		

調査年月日: 令和4年9月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.3 (7.9)	3.0 (13.3)	1.7 (11.6)	0.9 (6.2)	3.6 (18.2)	7.6 (34.5)	2.6 (14.6)	5.8 (21.6)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.7 (10.4)	2.2 (9.8)	1.5 (10.2)	1.8 (12.4)	2.2 (11.1)	1.2 (5.5)	2.4 (13.5)	2.7 (10.1)
出現種	尾索	Copepodite of <i>Euterpina</i>	1.1 (6.7)	3.4 (15.1)	0.3 (2.0)	0.5 (3.4)	2.1 (10.6)	1.2 (5.5)	0.8 (4.5)	5.2 (19.4)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.0 (6.1)	2.2 (9.8)	0.8 (5.4)	0.8 (5.5)	1.1 (5.6)	2.4 (10.9)	1.3 (7.3)	1.6 (6.0)
出現個体数(個体/ℓ)			16.4	22.5	14.7	14.5	19.8	22.0	17.8	26.8
出現種類数			37	31	39	34	40	40	36	40

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和4年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.1 (50.8)	1.3 (36.1)	3.6 (21.7)	2.2 (25.3)	4.6 (28.9)	1.8 (23.7)	2.6 (35.6)	1.0 (21.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (4.9)	0.5 (13.9)	2.7 (16.3)	1.4 (16.1)	1.6 (10.1)	0.7 (9.2)	0.7 (9.6)	0.3 (6.5)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.9 (14.8)	0.2 (5.6)	1.4 (8.4)	0.9 (10.3)	1.8 (11.3)	0.8 (10.5)	0.7 (9.6)	0.2 (4.3)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (1.6)	0.2 (5.6)	2.2 (13.3)	1.2 (13.8)	0.6 (3.8)	0.4 (5.3)	0.2 (2.7)	0.4 (8.7)
種	尾索	<i>Oikopleura longicauda</i>	0.1 (1.6)	-	1.3 (7.8)	0.3 (3.4)	1.6 (10.1)	1.2 (15.8)	0.4 (5.5)	0.1 (2.2)
出現個体数(個体/ℓ)		6.1	3.6	16.6	8.7	15.9	7.6	7.3	4.6	
出現種類数		33	36	44	37	47	49	30	29	

調査年月日:令和4年11月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		湾口				発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10			
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	10.0 (46.3)	3.7 (29.4)	2.1 (19.4)	2.7 (15.7)	3.9 (21.8)	0.4 (80.0)	3.1 (40.8)	5.1 (44.7)	10.0 (42.6)	8.4 (23.6)	
		Copepodite of <i>Acartia</i>	4.0 (18.5)	1.9 (15.1)	0.8 (7.4)	1.4 (8.1)	2.0 (11.2)	-	0.8 (10.5)	1.0 (8.8)	3.9 (16.6)	2.4 (6.7)	
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (2.8)	1.0 (7.9)	1.6 (14.8)	2.0 (11.6)	2.3 (12.8)	+	0.4 (5.3)	0.4 (3.5)	2.0 (8.5)	8.6 (24.2)	
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (5.6)	0.8 (6.3)	1.4 (13.0)	1.4 (8.1)	2.3 (12.8)	+	1.1 (14.5)	0.8 (7.0)	1.4 (6.0)	3.2 (9.0)	
		<i>Paracalanus parvus</i>	0.1 (0.5)	0.5 (4.0)	1.1 (10.2)	1.2 (7.0)	0.7 (3.9)	-	0.1 (1.3)	+	0.6 (2.6)	1.1 (3.1)	
出現個体数(個体/ℓ)		21.6	12.6	10.8	17.2	17.9	0.5	7.6	11.4	23.5	35.6		
出現種類数		27	30	32	33	30	16	29	32	34	40		

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7		
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.4 (36.2)	3.3 (38.8)	1.3 (32.5)	2.4 (26.1)	5.8 (31.7)	1.2 (26.1)	6.6 (32.4)	0.5 (19.2)	10.6 (46.7)	6.0 (32.8)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (7.4)	0.8 (9.4)	0.6 (15.0)	0.5 (5.4)	6.2 (33.9)	1.2 (26.1)	1.2 (5.9)	0.2 (7.7)	6.2 (27.3)	2.1 (11.5)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.4 (4.3)	0.5 (5.9)	0.4 (10.0)	0.7 (7.6)	1.3 (7.1)	0.5 (10.9)	1.8 (8.8)	0.2 (7.7)	1.5 (6.6)	2.8 (15.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (6.4)	0.8 (9.4)	0.7 (17.5)	0.5 (5.4)	0.8 (4.4)	0.2 (4.3)	2.0 (9.8)	0.2 (7.7)	1.7 (7.5)	1.2 (6.6)
		<i>Paracalanus parvus</i>	0.2 (2.1)	0.2 (2.4)	-	0.1 (1.1)	-	0.1 (2.2)	0.5 (2.5)	-	0.5 (2.2)	1.3 (7.1)
出現個体数(個体/ℓ)		9.4	8.5	4.0	9.2	18.3	4.6	20.4	2.6	22.7	18.3	
出現種類数		30	29	28	32	24	15	38	19	29	36	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.3 (63.9)	3.9 (46.4)	15.2 (44.1)	-	4.5 (48.4)	15.3 (33.8)	6.3 (50.8)	3.4 (30.9)	4.9 (31.0)	2.2 (36.7)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.5 (6.0)	0.2 (2.4)	10.4 (30.1)	-	1.8 (19.4)	6.2 (13.7)	1.6 (12.9)	0.9 (8.2)	2.5 (15.8)	0.4 (6.7)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.5 (6.0)	0.6 (7.1)	2.6 (7.5)	-	0.7 (7.5)	7.9 (17.4)	0.8 (6.5)	0.9 (8.2)	2.3 (14.6)	0.2 (3.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.0 (12.0)	0.6 (7.1)	2.0 (5.8)	-	1.0 (10.8)	4.2 (9.3)	1.4 (11.3)	0.9 (8.2)	1.4 (8.9)	0.9 (15.0)
		<i>Paracalanus parvus</i>	0.1 (1.2)	0.1 (1.2)	0.4 (1.2)	-	+	1.8 (4.0)	0.1 (0.8)	0.1 (0.9)	0.9 (5.7)	0.1 (1.7)
出現個体数(個体/ℓ)		8.3	8.4	34.5	-	9.3	45.3	12.4	11.0	15.8	6.0	
出現種類数		26	30	31	-	25	31	25	31	23	20	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.3 (40.4)	-	12.9 (33.2)	-	9.0 (42.5)	4.7 (21.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	3.4 (21.8)	-	4.8 (12.4)	-	1.0 (4.7)	1.3 (5.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.5 (9.6)	-	2.2 (5.7)	-	2.5 (11.8)	3.5 (15.8)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.9 (5.8)	-	4.2 (10.8)	-	1.7 (8.0)	1.1 (5.0)
		<i>Paracalanus parvus</i>	0.1 (0.6)	-	0.9 (2.3)	-	1.0 (4.7)	1.4 (6.3)
出現個体数(個体/ℓ)		15.6	-	38.8	-	21.2	22.2	
出現種類数		31	-	43	-	43	35	

調査年月日:令和4年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.7 (25.0)	1.9 (26.4)	3.7 (28.5)	1.3 (19.4)	2.4 (23.1)	1.7 (30.4)	8.8 (37.3)	2.6 (36.6)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	3.2 (11.9)	0.7 (9.7)	0.8 (6.2)	0.7 (10.4)	1.0 (9.6)	0.3 (5.4)	2.5 (10.6)	0.4 (5.6)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	2.6 (9.7)	0.8 (11.1)	0.7 (5.4)	0.5 (7.5)	1.2 (11.5)	0.5 (8.9)	2.6 (11.0)	0.6 (8.5)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	2.1 (7.8)	0.9 (12.5)	1.4 (10.8)	0.7 (10.4)	0.8 (7.7)	0.5 (8.9)	0.8 (3.4)	1.1 (15.5)
種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.3 (8.6)	0.7 (9.7)	0.7 (5.4)	0.4 (6.0)	0.9 (8.7)	0.5 (8.9)	1.3 (5.5)	0.2 (2.8)
出現個体数(個体/ℓ)		26.8	7.2	13.0	6.7	10.4	5.6	23.6	7.1	
出現種類数		38	23	40	40	33	25	33	22	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和5年1月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.6 (11.8)	0.6 (7.3)	0.3 (5.7)	0.5 (10.0)	0.6 (7.9)	0.3 (9.7)	0.1 (6.3)	0.2 (5.1)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (5.9)	0.2 (2.4)	0.1 (1.9)	0.1 (2.0)	0.5 (6.6)	0.1 (3.2)	-	+
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (5.9)	0.2 (2.4)	0.1 (1.9)	0.1 (2.0)	0.3 (3.9)	+	0.1 (6.3)	0.2 (5.1)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.1 (2.0)	0.2 (2.4)	0.2 (3.8)	0.3 (6.0)	0.3 (3.9)	0.1 (3.2)	-	0.1 (2.6)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	5.1	8.2	5.3	5.0	7.6	3.1	1.6	3.9
出現種数		30	28	16	25	28	23	8	19	

調査年月日: 令和5年2月7日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			St.1	St.2	St.2	St.5	St.5	St.6	St.6	St.10	St.10	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (26.3)	1.1 (50.0)	2.3 (62.2)	2.0 (54.1)	3.0 (50.0)	1.1 (47.8)	1.3 (61.9)	1.0 (52.6)	1.5 (36.6)	3.4 (53.1)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (31.6)	0.2 (9.1)	0.4 (10.8)	0.3 (8.1)	1.0 (16.7)	0.4 (17.4)	0.3 (14.3)	0.3 (15.8)	1.1 (26.8)	1.0 (15.6)
		尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	+	0.1 (4.5)	0.3 (8.1)	0.3 (8.1)	0.3 (5.0)	0.2 (8.7)	0.1 (4.8)	0.1 (5.3)	0.4 (9.8)	0.4 (6.3)
		甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (5.3)	0.1 (4.5)	0.1 (2.7)	0.2 (5.4)	0.2 (3.3)	0.1 (4.3)	+	0.1 (5.3)	0.2 (4.9)	0.3 (4.7)
		尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	+	0.1 (4.5)	0.1 (2.7)	0.1 (2.7)	0.4 (6.7)	0.1 (4.3)	0.1 (4.8)	+	0.3 (7.3)	0.2 (3.1)
出現種数		15	18	30	22	26	26	21	26	25	34	

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.2	St.2	St.3	St.3	St.4	St.4	St.7	St.7	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.4 (44.4)	1.5 (57.7)	1.5 (68.2)	1.6 (61.5)	1.6 (43.2)	1.1 (47.8)	2.2 (41.5)	0.9 (34.6)	0.9 (64.3)	3.9 (72.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	+	0.3 (11.5)	0.3 (13.6)	0.1 (3.8)	0.6 (16.2)	0.4 (17.4)	0.7 (13.2)	0.4 (15.4)	0.2 (14.3)	0.5 (9.3)
		尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.4 (44.4)	0.2 (7.7)	-	0.3 (11.5)	0.4 (10.8)	0.2 (8.7)	0.3 (5.7)	0.3 (11.5)	+	0.1 (1.9)
		甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (11.1)	0.2 (7.7)	0.3 (13.6)	0.2 (7.7)	0.3 (8.1)	+	0.4 (7.5)	0.2 (7.7)	-	0.1 (1.9)
		尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	+	0.1 (3.8)	-	0.1 (3.8)	+	0.1 (4.3)	0.1 (1.9)	0.1 (3.8)	0.1 (7.1)	0.2 (3.7)
出現種数		17	27	23	28	25	23	35	24	15	17	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.4 (40.0)	3.1 (52.5)	7.8 (66.7)	0.8 (36.4)	2.0 (51.3)	0.8 (40.0)	1.2 (54.5)	0.8 (36.4)	1.0 (33.3)	
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (20.0)	0.9 (15.3)	2.2 (18.8)	0.3 (13.6)	0.7 (17.9)	0.2 (10.0)	0.3 (13.6)	0.2 (9.1)	0.6 (20.0)	
		尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.1 (10.0)	0.4 (6.8)	0.2 (1.7)	0.2 (9.1)	0.4 (10.3)	0.3 (15.0)	0.3 (13.6)	0.3 (13.6)	0.6 (20.0)	
		甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (10.0)	0.3 (5.1)	0.2 (1.7)	0.1 (4.5)	0.2 (5.1)	0.1 (5.0)	0.2 (9.1)	0.2 (9.1)	0.2 (6.7)	
		尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.1 (10.0)	0.2 (3.4)	0.2 (1.7)	0.2 (9.1)	0.1 (2.6)	0.2 (10.0)	+	0.3 (13.6)	0.1 (3.3)	
出現種数		25	26	25	17	28	17	21	15	24		

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.1 (60.0)	1.7 (44.7)	1.0 (28.6)	7.4 (49.7)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (6.5)	0.9 (23.7)	0.6 (17.1)	3.3 (22.1)		
		尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.7 (11.3)	0.2 (5.3)	0.8 (22.9)	1.2 (8.1)		
		甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (8.1)	0.1 (2.6)	0.1 (2.9)	0.4 (2.7)		
		尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.3 (4.8)	0.1 (2.6)	0.2 (5.7)	0.4 (2.7)		
出現種数		33	23	21	26			

調査年月日: 令和5年3月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	St.7	St.7
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	14.5 (64.2)	4.1 (64.1)	6.6 (71.0)	6.5 (71.4)	15.6 (53.4)	8.3 (57.2)	22.4 (54.2)	12.3 (65.4)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	4.8 (21.2)	0.7 (10.9)	0.6 (6.5)	0.2 (2.2)	7.4 (25.3)	4.7 (32.4)	5.4 (13.1)	2.2 (11.7)
		尾索 <i>Evadne nordmanni</i>	0.5 (2.2)	0.5 (7.8)	0.4 (4.3)	0.7 (7.7)	1.9 (6.5)	0.1 (0.7)	1.6 (3.9)	0.5 (2.7)
		尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.5 (2.2)	0.2 (3.1)	0.2 (2.2)	0.3 (3.3)	0.3 (1.0)	0.3 (2.1)	3.5 (8.5)	0.7 (3.7)
		甲殻 <i>Podon leuckarti</i>	0.4 (1.8)	0.3 (4.7)	-	0.2 (2.2)	0.2 (0.7)	-	2.6 (6.3)	0.6 (3.2)
出現種数		13	21	14	21	17	12	20	21	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和4年5月17日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4				
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	1,008 (57.6)	1,314 (81.4)	2,214 (76.8)	486 (54.1)	1,770 (66.4)	342 (65.5)	1,104 (54.5)	342 (52.8)	552 (53.8)	348 (59.4)
		<i>Helicostomella subulata</i>	120 (6.9)	6 (0.4)	330 (11.5)	162 (18.0)	300 (11.3)	-	198 (9.8)	90 (13.9)	12 (1.2)	-
		<i>Tintinnopsis brevicollis</i>	66 (3.8)	96 (5.9)	6 (0.2)	6 (0.7)	36 (1.4)	18 (3.4)	270 (13.3)	72 (11.1)	252 (24.6)	18 (3.1)
出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	84 (4.8)	12 (0.7)	192 (6.7)	36 (4.0)	138 (5.2)	-	150 (7.4)	42 (6.5)	72 (7.0)	-
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	72 (4.1)	54 (3.3)	48 (1.7)	78 (8.7)	210 (7.9)	60 (11.5)	24 (1.2)	6 (0.9)	6 (0.6)	36 (6.1)
出現個体数(個体/ℓ)			1,750	1,614	2,882	898	2,664	522	2,026	648	1,026	586
出現種類数			17	17	16	16	13	14	17	18	14	13

調査年月日:令和4年8月10日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4				
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	576 (87.9)	558 (74.6)	390 (83.0)	264 (47.1)	546 (56.2)	338 (64.5)	324 (44.0)	777 (86.3)	30 (24.4)	392 (50.2)
		<i>Tintinnopsis beroidea</i>	36 (5.5)	27 (3.6)	30 (6.4)	-	342 (35.2)	-	231 (31.4)	15 (1.7)	27 (22.0)	8 (1.0)
		<i>Codonellopsis morchella</i>	2 (0.3)	45 (6.0)	-	207 (37.0)	-	23 (4.4)	52 (7.1)	23 (2.6)	2 (1.6)	178 (22.8)
		<i>Tintinnopsis</i> spp.	15 (2.3)	27 (3.6)	26 (5.5)	12 (2.1)	52 (5.3)	6 (1.1)	57 (7.7)	18 (2.0)	48 (39.0)	24 (3.1)
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	7 (1.1)	27 (3.6)	10 (2.1)	22 (3.9)	18 (1.9)	37 (7.1)	19 (2.6)	17 (1.9)	4 (3.3)	20 (2.6)
	出現個体数(個体/ℓ)		655	748	470	560	972	524	736	900	123	781
出現種類数			15	27	8	21	12	25	15	20	8	24

調査年月日:令和4年11月8日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4				
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	192 (50.3)	276 (70.8)	720 (71.7)	456 (62.8)	384 (41.6)	192 (38.2)	744 (62.8)	660 (69.8)	456 (51.6)	204 (62.8)
		<i>Mesodinium rubrum</i>	60 (15.7)	36 (9.2)	192 (19.1)	72 (9.9)	408 (44.2)	172 (34.3)	324 (27.3)	156 (16.5)	360 (40.7)	24 (7.4)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	24 (6.3)	38 (9.7)	40 (4.0)	60 (8.3)	64 (6.9)	64 (12.7)	72 (6.1)	40 (4.2)	44 (5.0)	40 (12.3)
出現種	繊毛虫	<i>Tintinnopsis</i> spp.	48 (12.6)	4 (1.0)	-	36 (5.0)	8 (0.9)	1 (0.2)	4 (0.3)	-	-	-
		CILLATEA	4 (1.0)	-	-	36 (5.0)	-	1 (0.2)	12 (1.0)	12 (1.3)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		382	390	1,004	726	923	502	1,185	946	884	325	
出現種類数		13	17	19	22	24	33	16	25	13	30	

調査年月日:令和5年2月7日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

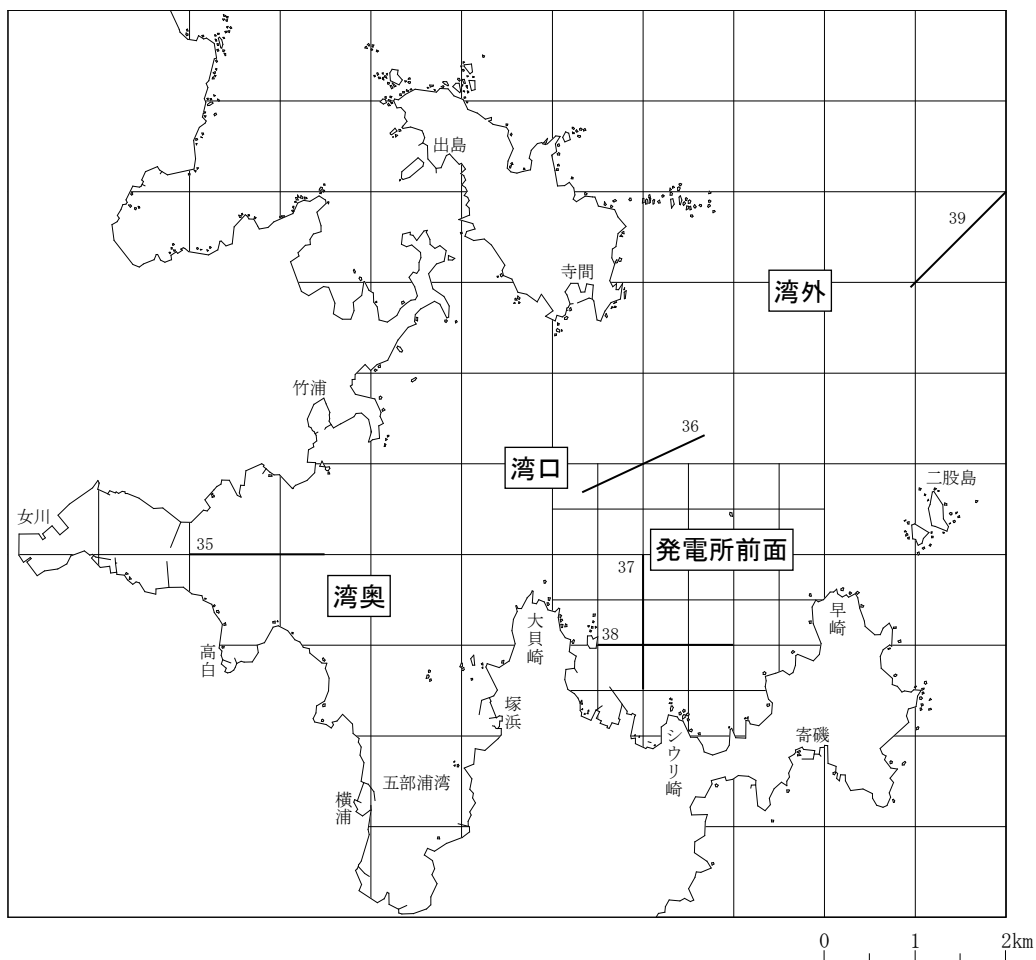
項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4				
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	1,680 (67.3)	2,208 (76.9)	1,808 (75.6)	976 (68.2)	1,648 (66.1)	1,328 (67.9)	1,964 (78.3)	1,960 (81.4)	720 (73.5)	1,360 (68.7)
		<i>Mesodinium rubrum</i>	640 (25.6)	512 (17.8)	464 (19.4)	368 (25.7)	800 (32.1)	576 (29.4)	448 (17.9)	384 (15.9)	224 (22.9)	560 (28.3)
		CILLATEA	128 (5.1)	112 (3.9)	80 (3.3)	64 (4.5)	16 (0.6)	32 (1.6)	64 (2.6)	32 (1.3)	32 (3.3)	32 (1.6)
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8 (0.3)	8 (0.3)	4 (0.2)	16 (1.1)	16 (0.6)	12 (0.6)	12 (0.5)	12 (0.5)	-	20 (1.0)
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	32 (1.3)	-	4 (0.2)	4 (0.3)	-	4 (0.2)	-	4 (0.2)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		2,496	2,872	2,392	1,432	2,492	1,956	2,508	2,408	980	1,980	
出現種類数		7	6	9	6	7	6	6	9	4	6	

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日: 令和4年5月17日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	6,511 (50.7)	2,997 (14.5)	1,683 (10.0)	27,648 (25.0)	1,725 (31.7)	5,213 (29.2)	1,309 (23.6)	7,394 (17.6)	3,196 (28.1)	4,735 (16.9)
	<i>Podon leuckarti</i>	178 (1.4)	5,507 (26.7)	337 (2.0)	41,473 (37.6)	78 (1.4)	1,323 (7.4)	231 (4.2)	8,118 (19.3)	304 (2.7)	3,240 (11.6)
	<i>Evadne nordmanni</i>	4,281 (33.3)	6,236 (30.2)	10,687 (63.2)	964 (0.9)	941 (17.3)	1,323 (7.4)	2,541 (45.8)	723 (1.7)	2,435 (21.4)	249 (0.9)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	89 (0.7)	324 (1.6)	337 (2.0)	13,503 (12.2)	1,255 (23.0)	2,490 (13.9)	231 (4.2)	6,751 (16.1)	989 (8.7)	3,738 (13.3)
	<i>Eucalanus bungii</i>	-	-	-	10,609 (9.6)	-	467 (2.6)	-	9,806 (23.3)	76 (0.7)	5,482 (19.6)
出現個体数(個体/1,000m ³)		12,843	20,650	16,914	110,430	5,449	17,859	5,543	42,033	11,375	28,035
出現種類数		10	17	9	16	11	23	13	22	19	27

調査年月日: 令和4年8月10日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	ヒドロ虫 <i>Muggiæa</i> sp.	449 (3.0)	5,392 (27.0)	-	8,665 (16.9)	-	5,458 (19.7)	8 (1.6)	10,203 (32.8)	21 (1.7)	14,595 (47.5)
	甲殻 Copepodite of <i>Calanus</i>	1,305 (8.7)	337 (1.7)	-	14,442 (28.2)	-	1,933 (7.0)	31 (6.4)	6,802 (21.9)	42 (3.5)	1,412 (4.6)
	ヒドロ虫 Siphonophorae	734 (4.9)	1,797 (9.0)	-	4,333 (8.5)	-	1,706 (6.2)	101 (20.7)	4,859 (15.6)	328 (27.1)	4,944 (16.1)
	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	8,441 (56.1)	4,830 (24.2)	-	578 (1.1)	64 (2.8)	796 (2.9)	39 (8.0)	1,458 (4.7)	254 (21.0)	1,883 (6.1)
	Zoea of <i>Macrura</i>	979 (6.5)	225 (1.1)	-	6,354 (12.4)	-	682 (2.5)	16 (3.3)	243 (0.8)	5 (0.4)	942 (3.1)
出現個体数(個体/1,000m ³)		15,048	19,941	1,398	51,272	2,327	27,688	488	31,097	1,212	30,720
出現種類数		19	21	12	21	13	25	17	18	17	14

調査年月日: 令和4年11月8日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 Copepodite of <i>Calanus</i>	214 (1.1)	1,097 (28.7)	549 (7.8)	2,949 (19.2)	1,739 (33.6)	1,926 (13.1)	6,973 (53.1)	7,486 (24.6)	2,989 (39.6)	7,252 (34.1)
	<i>Acartia omorii</i>	11,530 (60.7)	1,228 (32.2)	2,129 (30.2)	786 (5.1)	130 (2.5)	92 (0.6)	1,453 (11.1)	856 (2.8)	733 (9.7)	647 (3.0)
	<i>Nauplius</i> of <i>Balanomorpha</i>	-	132 (3.5)	206 (2.9)	1,966 (12.8)	-	-	174 (1.3)	7,700 (25.3)	169 (2.2)	4,403 (20.7)
	<i>Paracalanus parvus</i>	4,270 (22.5)	175 (4.6)	412 (5.8)	983 (6.4)	217 (4.2)	183 (1.2)	1,743 (13.3)	3,422 (11.2)	338 (4.5)	1,683 (7.9)
	<i>Evadne tergestina</i>	53 (0.3)	219 (5.7)	69 (1.0)	2,359 (15.3)	43 (0.8)	1,926 (13.1)	232 (1.8)	4,492 (14.8)	-	1,813 (8.5)
出現個体数(個体/1,000m ³)		19,003	3,817	7,047	15,371	5,178	14,724	13,129	30,421	7,553	21,298
出現種類数		16	18	42	39	36	39	28	27	22	30

調査年月日: 令和5年2月7日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

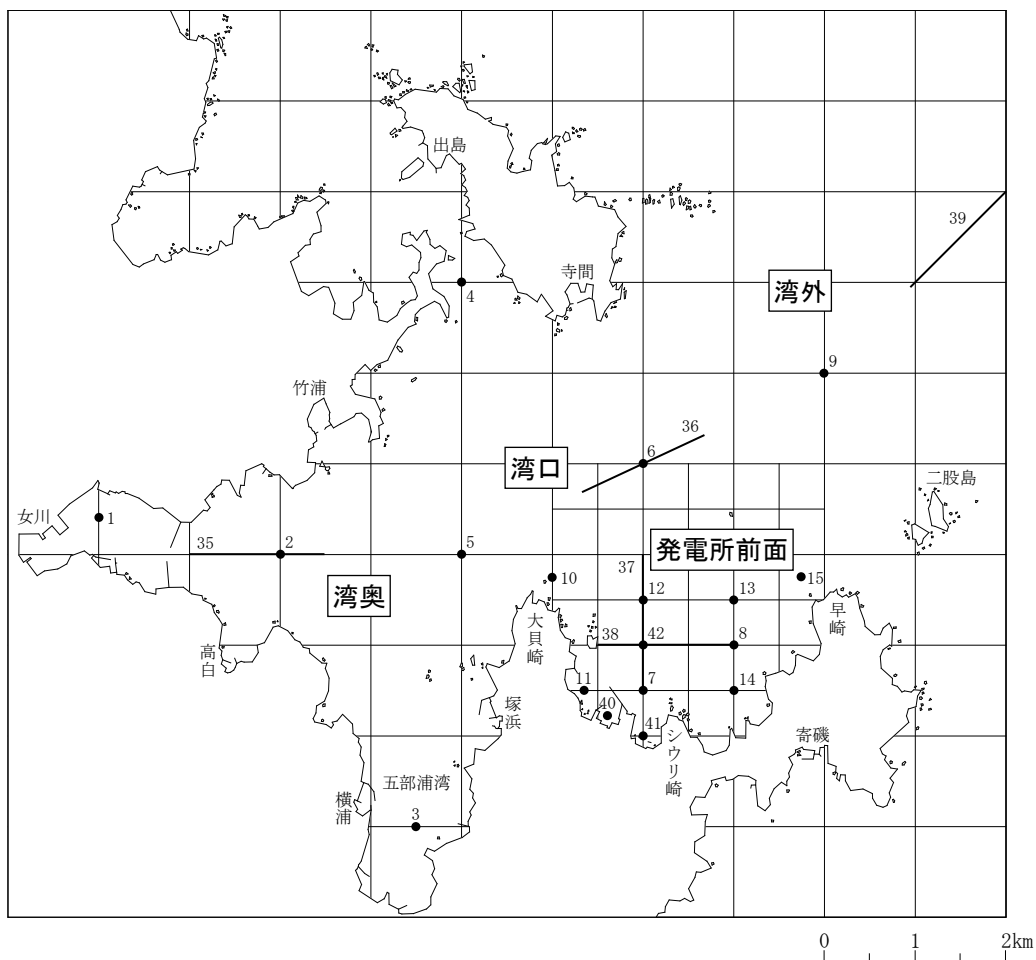
項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	169,585 (97.6)	6,574 (70.9)	10,790 (93.1)	1,423 (32.3)	391 (5.6)	27 (1.5)	294,430 (97.7)	8,073 (65.5)	140,681 (98.2)	23,399 (87.4)
	<i>Evadne nordmanni</i>	346 (0.2)	56 (0.6)	82 (0.7)	108 (2.5)	913 (13.0)	648 (35.7)	2,856 (0.9)	786 (6.4)	520 (0.4)	585 (2.2)
	<i>Calanus sinicus</i>	346 (0.2)	-	-	14 (0.3)	3,163 (45.1)	123 (6.8)	659 (0.2)	52 (0.4)	693 (0.5)	84 (0.3)
	<i>Centropages abdominalis</i>	1,730 (1.0)	237 (2.6)	82 (0.7)	163 (3.7)	49 (0.7)	20 (1.1)	659 (0.2)	629 (5.1)	866 (0.6)	627 (2.3)
	Copepodite of <i>Calanoida</i>	519 (0.3)	111 (1.2)	150 (1.3)	108 (2.5)	1,695 (24.2)	307 (16.9)	1,099 (0.4)	236 (1.9)	-	104 (0.4)
出現個体数(個体/1,000m ³)		173,694	9,270	11,595	4,407	7,009	1,813	301,461	12,316	143,194	26,762
出現種類数		11	17	18	21	19	22	12	21	8	20

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和4年4月18日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4			
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カレイ科 I	46	53	2	7	2	5	5	15
		不明卵XIV	7	34	276	51	39	23	324	42
		出現種類数	2	2	2	2	2	2	2	2
		出現個体数	53	87	278	58	41	28	329	57
稚仔	出現種	タラ科						7	2	
		タウエガジ科						2	2	
		ムラソイ						2		
		アイナメ属							2	
		マコガレイ		2				2		
		出現種類数	0	1	0	0	0	4	1	2
出現個体数	-	2	-	-	-	13	2	4		

調査年月日: 令和4年6月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4			
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ネズッコ科	56						4	
		メタガレイ属				2				
		カレイ科 I			3	4	7	2	5	5
		不明卵VII	28	43	146	53	55	28	40	21
		出現種類数	2	1	2	3	2	2	3	2
出現個体数	84	43	149	59	62	30	49	26		
稚仔	出現種	カタクチイワシ							2	
		キアンコウ						2		
		メジナ	4							
		ハゼ科								2
		ウスメバル	2						2	
		クロソイ	13							
		キツネメバル	4						2	
		ムラソイ		3		2				2
		メバル属	2						2	
		出現種類数	5	1	0	1	0	1	4	2
出現個体数	25	3	-	2	-	2	8	4		

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵 I 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期、中期、8月期と9月期で初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 II 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 III 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は11月期で初期～後期、1月期で初期、2月期で中期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IV 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 V 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VI 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VII 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VIII 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期と8月期で初期～後期、10月期で初期、中期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IX 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は11月期、12月期および2月期で初期～後期、1月期で中期、後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期と11月期で初期、8月期で初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X I 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階はいずれの調査期も初期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X II 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X III 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は2月期で初期～後期、3月期で初期、中期であった。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X IV 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期と3月期で初期～後期、5月期と2月期で初期であった。複数種が混在する可能性がある。
- カレイ科 I 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。出現時期および卵径からマガレイの可能性はある。
- カレイ科 II 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期～後期であった。出現時期としてはやや早いガイシガレイの可能性はある。
- カレイ科 III 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット
:丸特ネット

調査年月日:令和4年5月17日

項目	区分	発電所周辺海域																								
		湾奥				湾口						湾外				養殖漁場				発電所前面海域						
		測点		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11											
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																						
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科 I	12		59	9	31	9	106	20	42	10	43	9	103	24	12	20	62	55	54	16	23	21	25	4
		不明卵 X I							3						6											
		不明卵 X IV	6		25							8						6		6						
		出現種類数	2	0	2	1	1	2	1	1	2	1	1	1	2	1	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1
出現個体数		18	-	84	9	31	12	106	20	50	10	43	9	109	24	21	20	68	55	54	16	23	21	25	4	
稚仔	出現種	スケトウダラ														3										
		タウエガジ科										3														
		ウスメバル																							3	
		クロソイ								2		3												3		
		キツネメバル																			3					
		ムラソイ				3				2		3		3												
		メバル属	3																		3					
		クサウオ属												3												
		マコガレイ								2																
		ハゼ科																								
出現種類数		1	0	0	1	0	0	1	2	0	3	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	
出現個体数		3	-	-	3	-	-	2	4	-	9	-	6	3	-	-	-	-	6	-	-	-	3	3	-	

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域									
		St.12				St.13				St.14				St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41	
		丸稚ネット(300m水平曳き)				丸稚ネット(300m水平曳き)				丸稚ネット(300m水平曳き)				丸特ネット(1,500m水平曳き)		丸特ネット(1,500m水平曳き)		丸特ネット(鉛直曳き)		丸特ネット(鉛直曳き)		丸特ネット(鉛直曳き)		丸特ネット(鉛直曳き)					
		採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層		
卵	出現種	カレイ科 I	52	18	25	3	11	7	20	16	232	53	139	60	43	23	112	20	156	12									
		不明卵 X I												4	4				4										
		不明卵 X IV									36		34	8		8	4					8							
		出現種類数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3	3	1	2	2	2	1	2		0		0				
出現個体数		52	18	25	3	11	7	20	16	268	53	177	72	43	31	116	24	156	20		-		-						
稚仔	出現種	スケトウダラ																											
		タウエガジ科																											
		ウスメバル										4													29	1			
		クロソイ														4													
		キツネメバル												4		4								8					
		ムラソイ						2											4	4									
		メバル属						2								4													
		クサウオ属												4															
		マコガレイ													4										8				
		ハゼ科											4																
カジカ科																						4	4						
出現種類数		0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	3	2	1	1	2	0	4		0		1						
出現個体数		-	-	-	-	-	4	-	-	4	4	-	12	8	4	4	8	-	49	-	-	-	1						

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和4年7月14日

調査方法: 丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	コノシロ			2							
		カタクチイワシ			105	13			2			
		ネズボ科	65	12			249			6		
		メイタガレイ属			5	2						
		不明卵Ⅰ						5		2		
		不明卵Ⅴ	5		23	9	26					
		不明卵Ⅳ			213	103	45		179	12		
		不明卵Ⅵ	11	6	231	116	21		55			
		不明卵Ⅷ			9	54						
		不明卵Ⅸ					2					
		出現種類数		3	2	7	7	5	0	5	1	
出現個体数		81	18	588	299	346	-	244	12			
稚仔	出現種	カタクチイワシ	3		4	4				24		
		サヨリ科			5							
		ヨウジウオ								2		
		メナダ属			2							
		ブリ属								2		
		アジ科			2		2					
		ヒメジ科								2		
		タイ科								2		
		ハゼ科			3							
		イソギンボ	147	24	2		66		12	4		
		ナベカ属	8				5					
		イソギンボ科	14				2		6			
		キツネメバル			2							
		ムラソイ								4		
		メバル属								2		
出現種類数		4	2	6	1	4	0	8	2			
出現個体数		172	27	17	4	75	-	52	8			

調査年月日: 令和4年9月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	カタクチイワシ				9		10		2		
		ウナギ目		4	6	19		20	21	9		
		タチウオ科			4	2						
		ネズボ科	2	2	2				4	210		
		ウシノシタ亜目	2		4					106		
		不明卵Ⅰ	48	12	25	2	300	24	85	9		
		不明卵Ⅱ		4	4		13	4	3			
		不明卵Ⅶ		6	4	11		2	3	7		
		不明卵ⅩⅡ								13		
		出現種類数		3	5	7	5	2	6	7	5	
		出現個体数		52	28	49	43	313	64	441	29	
稚仔	出現種	カタクチイワシ								8		
		オクヨウジ								3		
		サンゴタツ							2			
		シロギス								3		
		タチウオ科			2				2			
		ハゼ科		2					4	3		
		イソギンボ	4	2	17							
		イソギンボ科			2							
ウシノシタ科								3				
出現種類数		1	2	3	0	0	3	5	0			
出現個体数		4	4	21	-	-	8	20	-			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和4年10月18日

調査方法: 丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	カタクチイワシ			10	3	5	2		2		
		ウナギ目			13		3		6			
		キュウリエソ			3	3						
		ネズボ科					3			2		
		メイタガレイ属			16	5	3					
		不明卵V	56	55			11	2	3			
		不明卵VII			8	3						
	不明卵VIII			13	3							
	出現種類数		1	1	6	5	5	2	2	2		
	出現個体数		56	55	63	17	25	4	9	4		
稚仔	出現種	カタクチイワシ			10							
		アユ			3							
		サンゴタツ				5						
		タツノオトシゴ属							2			
		ヒメジ科	2									
		ハゼ科		2					2	3		
		イソギンポ	12	11	8		26	2	3			
		イソギンポ科								2		
		メバル属				5						
		ホウボウ科			3							
		ネズボ科		4					4			
		ヒラメ科		2					4	2		
		出現種類数		2	4	4	2	1	5	2	2	
出現個体数		14	19	24	10	26	14	6	4			

調査年月日: 令和4年12月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	イシガレイ							2			
		不明卵IX			44	19	2		2	2		
	出現種類数		0	0	1	1	1	0	2	1		
	出現個体数		-	-	44	19	2	-	4	2		
稚仔	出現種	スズキ属	2		2		4		2			
		ムラソイ		3		15		4	2	5		
		メバル属	25	8				2	2	5		
		アイナメ属	2		9				4			
	出現種類数		3	2	2	1	1	2	4	2		
出現個体数		29	11	11	15	4	6	10	10			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット
:丸特ネット

調査年月日:令和4年11月8日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域											
		湾奥						湾口						湾外						養殖漁場						St.7 St.8 St.11					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11							
		丸稚ネット(300m水平曳き)																		丸特ネット(鉛直曳き)											
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層							
卵	出現種	カタクチイワン																							3						
	ネズップ科													3																	
	メイタガレイ属							22	17				7	14	28	9			6	2				5							
	カレイ科Ⅱ														4																
	不明卵Ⅱ																														
	不明卵Ⅲ			14	33	11	16	2			3								8	5	3	3	15	8	3						
	不明卵Ⅳ								203	71				72	49	124	28			26	5			5	5						
	不明卵Ⅴ															4															
出現種類数	0	0	1	1	1	1	3	2	1	0	2	3	4	2	0	0	3	3	2	1	3	2	0	1							
出現個体数	-	-	14	33	11	16	227	88	3	-	79	66	160	37	-	-	40	12	6	3	25	13	-	3							
稚仔	出現種	アユ																	2												
	サンゴタツ																								3						
	イソギンボ								2									4						3							
	イソギンボ科																			7											
	ムラソイ								5					3	5							5									
	ヨロイメバル					2									6				4												
	メバル属																	2		5											
	アイナメ属																		2		5										
	ヨウジウオ																														
	ネズップ科																														
	アミメハギ																														
	オクヨウジ																														
	アジ科																														
	ニジギンボ																														
	カサゴ																														
	ホウボウ科																														
出現種類数	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	1	1	0	3	2	3	1	0	0	2	0	0							
出現個体数	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	3	6	5	-	8	6	14	5	-	-	6	-	-							

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域							
		St.12				St.13				St.14				St.42				湾奥		湾口		湾外		St.37 St.38 St.40 St.41			
		丸稚ネット(300m水平曳き)												丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層			
卵	出現種	カタクチイワン																									
	ネズップ科				2			2																			
	メイタガレイ属	6			2	4				5				16		24	3	6			3						
	カレイ科Ⅱ						2										3										
	不明卵Ⅱ	3																9			6						
	不明卵Ⅲ	31	3	4	11	68	12	59	3	78	57	19		3	3	107	7	96	3								
	不明卵Ⅳ	23			59	7	2	2	3					132	10	63	7	32			14	3					
	不明卵Ⅴ															3											
出現種類数	4	1	4	3	4	2	3	1	1	1	3	2	4	4	5	1	4	2			0		0				
出現個体数	63	3	67	22	74	14	67	3	78	57	167	13	93	16	157	7	119	6			-		-				
稚仔	出現種	アユ																									
	サンゴタツ				2																						
	イソギンボ	3												3		3				3	3						
	イソギンボ科								3					16		8	3			8							
	ムラソイ	3					5	3	3	2	2			3	7	3		3		3		16					
	ヨロイメバル													3		8				3							
	メバル属																							3			
	アイナメ属	3			2																						
	ヨウジウオ	3																									
	ネズップ科			3											3		3										
	アミメハギ	3																6				3					
	オクヨウジ										2																
	アジ科														3												
	ニジギンボ																										
	カサゴ																3	3									
	ホウボウ科																										
出現種類数	5	1	2	0	0	1	3	1	3	2	6	2	5	4	5	2	8	4			0		0				
出現個体数	15	3	4	-	-	5	9	3	6	4	31	10	25	12	24	6	29	25			-		-				

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和5年1月17日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	イシガレイ	4		17	2	2		7
		カレイ科 I	4		2	2	2		5
		カレイ科 III	67		72	22			12
		不明卵 III			2				
		不明卵 IX			2		2		
	出現種類数	3	0	5	3	3	0	3	0
出現個体数	75	-	95	26	6	-	24	-	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	2		2				
		メバル属				2			3
		アイナメ属			34		2		
		マコガレイ	2			5			
		出現種類数	2	0	2	2	1	0	0
	出現個体数	4	-	36	7	2	-	-	3

調査年月日: 令和5年3月14日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カレイ科 I	7	11	3	3		3	20	11
		不明卵 X I			3					
		不明卵 X III						3	3	
		不明卵 X IV	109	16	978	49	653	40	176	82
		出現種類数	2	2	3	2	1	3	3	2
	出現個体数	116	27	984	52	653	46	199	93	
稚仔	出現種	サギフエ属			3					
		タラ科		14		3				3
		ボラ					3			
		タウエガジ科								6
		ムラソイ								3
		メバル属		5		3				
		アイナメ属	14		19		3		11	
		クチバシカジカ		3						
		マコガレイ		16		3		3		11
		カレイ科		11						6
出現種類数	1	5	2	3	2	1	1	5		
出現個体数	14	49	22	9	6	3	11	29		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

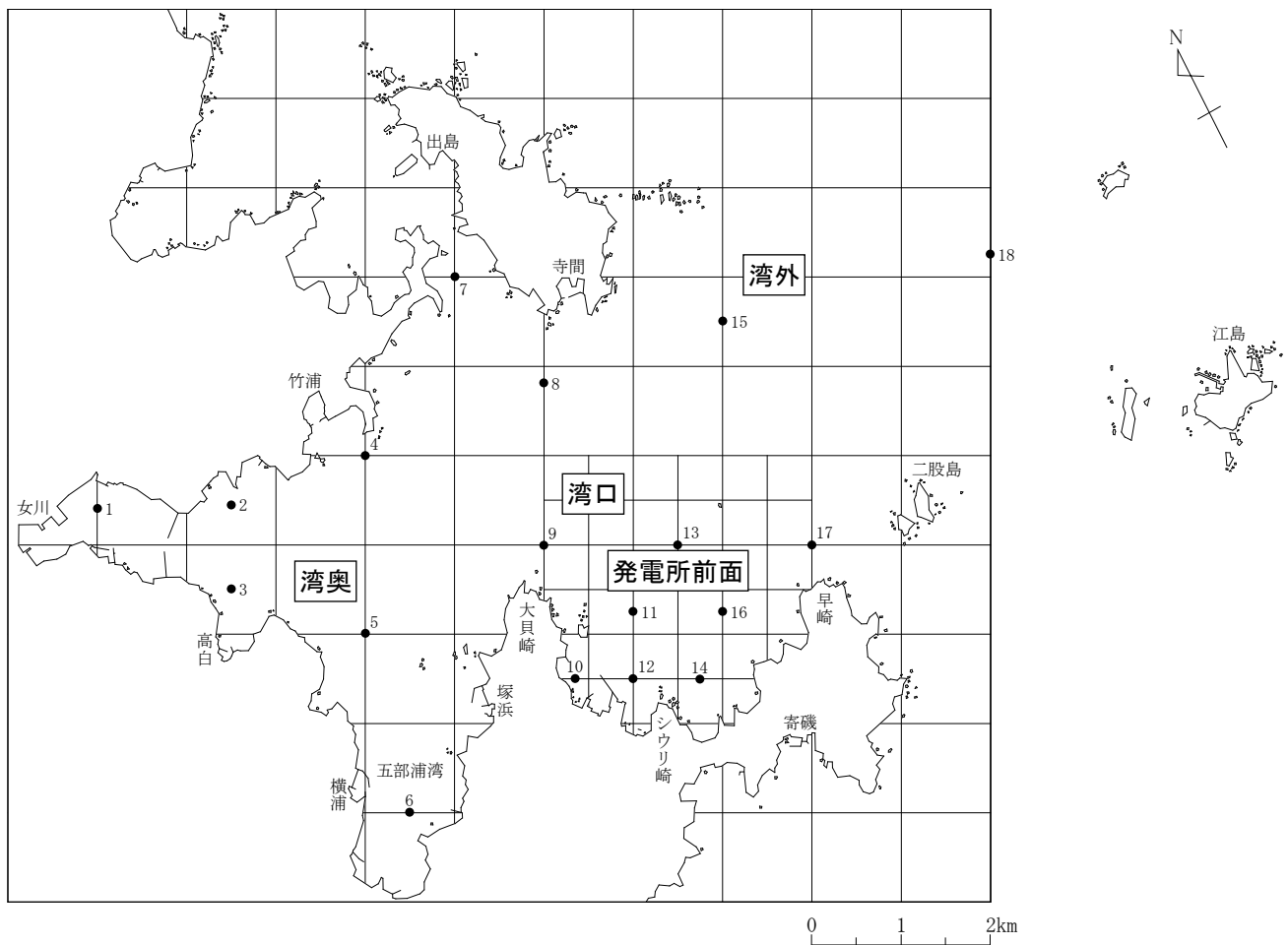
調査年月日: 令和5年2月7日

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																				発電所前面海域							
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7				St.8				St.11			
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11					
方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																				丸特ネット(鉛直曳き)								
	採集層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層				
卵	出現種	イシガレイ	42	10	30	16	494	39	24	37	31	34	44	83	18	43	3	4	36	29	30	30	71	31	16				
		カレイ科 I	9	7	17	16	181	16	18	24	46	30	29	41	8	12	37	7	39	29	39	30	34	31	24	5			
		カレイ科Ⅲ	3				38	3	18	12	4	2	56	70	10	14			3		2	5	3		5				
		不明卵Ⅲ																											
		不明卵Ⅸ																											
		不明卵ⅩⅢ				3		12			3	2	2	7	10														
		不明卵ⅩⅣ																				2		6					
		ウナギ目																											
	出現種類数	3	2	3	1	4	3	3	4	4	4	4	4	3	3	2	2	3	2	4	3	4	2	3	1				
	出現個体数	54	17	50	16	725	58	60	76	83	68	136	204	36	69	40	11	78	58	73	65	114	62	45	5				
稚仔	出現種	アユ												2															
		タラ科		10		6						4		8		2							35		96	12			
		スズキ属		3																									
		タウエガジ科		13								2	7	10				4	10					11	3				
		ムラソイ		3		3		3				2							3			2	3	5					
		メバル属		3	3	3		7	3	6		8	2	13		2							7	6	8				
		アイナメ属		6		13		50		33		4		19		8			7			2		6					
		マコガレイ		3	3	3						4	2			2				16				14	3				
		イカナゴ																											
			出現種類数	3	5	2	4	1	2	2	1	1	5	5	3	1	3	0	1	2	2	1	3	5	5	1	1		
	出現個体数	12	32	16	15	50	10	36	6	4	20	32	31	8	6	-	4	17	19	2	44	40	115	12	56				

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域										
		St.12				St.14				湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41				
		St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40		St.41				
方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)											
	採集層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		0~海底上1m層		0~海底上1m層	
卵	出現種	イシガレイ	35	32	45	99	20	20	231	84	128	38	572	14	200	99	765	62	665	77			2			
		カレイ科 I	43	10	24	39	17	3	67	30	90	17	242	64	53	48	381	79	298	115						
		カレイ科Ⅲ	19	25	37	33		12	79	5	14		426	7	208	78	319	10	62	14						
		不明卵Ⅲ																4								
		不明卵Ⅸ				3												4		3						
		不明卵ⅩⅢ	2	2	13	15			19	5			24	7	16	17	29		14	3						
		不明卵ⅩⅣ					2	6	9								7		232	7						
		ウナギ目																3								
	出現種類数	4	4	4	5	3	4	5	4	3	2	4	4	4	4	7	4	6	5			1			0	
	出現個体数	99	69	119	189	39	41	405	124	232	55	1,264	92	477	242	1,509	154	1,274	216			2			-	
稚仔	出現種	アユ																								
		タラ科					5	144		2	7	14		7				4	23	21		111		1		
		スズキ属																								
		タウエガジ科					5					3						4	3	10		3				
		ムラソイ		2								3	3					10		3			10			
		メバル属		2		3				15	7	7		10	4	7	4	29	14	35						
		アイナメ属		5		16			28		90		37		139		73		73							
		マコガレイ			12	3	3		3	2	3	10	10	30				20		35						
イカナゴ																7										
	出現種類数	1	3	2	2	2	2	1	3	6	4	2	3	2	2	5	5	4	5			1			0	
	出現個体数	5	16	19	6	10	147	28	19	113	34	47	47	143	17	92	78	118	194			1			-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
測点		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		25	27	55	43	75	53
出現 個体数	環形動物	85	138	317	263	413	236
	軟体動物	18	11	47	33	95	56
	節足動物	2	1	24	8	164	78
	棘皮動物	9	2	7	8	9	3
	その他	2	3	13	8	13	4
	合計	116	155	408	320	694	377
主な出現種		<i>Streblosoma</i> sp. (19.8)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (27.1)	タケフシゴカイ科 (33.1)	タケフシゴカイ科 (34.1)	タケフシゴカイ科 (23.5)	タケフシゴカイ科 (22.5)
		<i>Chaetozone</i> sp. (9.5)	<i>Notomastus</i> sp. (12.9)	モロテゴカイ (16.4)	モロテゴカイ (19.1)	ウミホタル科 (11.5)	ウミホタル科 (10.3)
		<i>Notomastus</i> sp. (7.8)	モロテゴカイ (11.0)	ゾウゲツノガイ科 (5.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (7.5)	モロテゴカイ (11.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (5.8)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
測点		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		31	23	32	30	30	25
出現 個体数	環形動物	104	60	120	90	102	95
	軟体動物	25	13	31	24	17	3
	節足動物	3	2	4	4	6	5
	棘皮動物	—	—	—	1	—	—
	その他	5	6	5	5	11	5
	合計	137	81	160	124	136	108
主な出現種		モロテゴカイ (29.2)	モロテゴカイ (21.0)	モロテゴカイ (30.0)	モロテゴカイ (29.8)	モロテゴカイ (27.2)	モロテゴカイ (43.5)
		ハナシガイ (8.0)	タケフシゴカイ科 (8.6)	タケフシゴカイ科 (11.9)	タケフシゴカイ科 (11.3)	<i>Asabellides</i> sp. (11.8)	<i>Nephtys</i> sp. (9.3)
		タケフシゴカイ科 (7.3)	紐形動物門 (6.2)	ハナシガイ (11.9)	ハナシガイ (7.3)	タケフシゴカイ科 (10.3)	タケフシゴカイ科 (7.4)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
測点		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		32	26	38	30	34	34
出現 個体数	環形動物	114	92	148	111	88	51
	軟体動物	9	10	13	10	1	—
	節足動物	13	4	15	9	6	18
	棘皮動物	4	2	—	4	1	2
	その他	5	10	7	3	6	5
	合計	145	118	183	137	102	76
主な出現種		モロテゴカイ (32.4)	モロテゴカイ (38.1)	<i>Asabellides</i> sp. (25.1)	モロテゴカイ (29.2)	<i>Euchone</i> sp. (11.8)	<i>Pista</i> sp. (11.8)
		タケフシゴカイ科 (15.9)	タケフシゴカイ科 (15.3)	タケフシゴカイ科 (12.6)	タケフシゴカイ科 (13.1)	<i>Lumbrinerides</i> sp. (8.8)	トウヨウシロガネゴカイ (6.6)
		<i>Leiochrides</i> sp. (6.2)	<i>Nephtys</i> sp. (7.6)	モロテゴカイ (10.9)	<i>Nephtys</i> sp. (10.2)	マクスビオ (7.8)	<i>Scoloplos</i> sp. (6.6)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		60	67	39	30	39	39
出現 個体数	環形動物	124	117	43	37	201	170
	軟体動物	—	2	3	6	46	19
	節足動物	133	132	11	4	8	6
	棘皮動物	11	15	3	1	2	5
	その他	7	11	2	6	7	20
	合計	275	277	62	54	264	220
主な出現種		<i>Gammaropsis</i> sp. (20.0)	ニッポンスガメ (11.9)	マクスピオ (9.7)	マクスピオ (16.7)	モロテゴカイ (29.2)	タケフシゴカイ科 (34.1)
		ニッポンスガメ (8.7)	<i>Gammaropsis</i> sp. (7.9)	トウヨウシロガネゴカイ (8.1)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.3)	タケフシゴカイ科 (20.8)	モロテゴカイ (12.7)
		<i>Glycera</i> sp. (6.2)	スナクモヒトデ科 (5.1)	<i>Lysippe</i> sp. (6.5)	<i>Pista</i> sp. (9.3)	キサガイモドキ (5.7)	ギボシムシ科 (5.0)

区分		発電所周辺海域				発電所前面海域			
		養殖漁場				St.10		St.11	
測点		St.7		St.10		St.11			
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月		
出現種類数		58	41	30	24	51	53		
出現 個体数	環形動物	395	283	12	46	54	125		
	軟体動物	27	10	10	1	17	47		
	節足動物	62	16	67	111	89	66		
	棘皮動物	5	7	3	1	8	15		
	その他	15	9	1	3	4	21		
	合計	504	325	93	162	172	274		
主な出現種		タケフシゴカイ科 (37.7)	タケフシゴカイ科 (50.8)	ラムプロプス科 (20.4)	マルソコエビ (37.0)	ウミホタル科 (15.1)	タケフシゴカイ科 (16.4)		
		モロテゴカイ (8.3)	<i>Leiochrides</i> sp. (11.1)	マルソコエビ (15.1)	<i>Armandia</i> sp. (8.6)	<i>Dimorphostylis</i> sp. (9.9)	ゾウゲツノガイ科 (10.2)		
		<i>Leiochrides</i> sp. (8.1)	モロテゴカイ (10.5)	<i>Synchelidium</i> sp. (9.7)	<i>Birubius</i> sp. (8.6)	キララガイ (5.2)	ニッポンスガメ (7.3)		

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		34	16	43	29	41	26
出現 個体数	環形動物	30	10	40	18	37	36
	軟体動物	18	2	9	15	5	1
	節足動物	107	17	417	94	191	19
	棘皮動物	—	—	—	2	1	—
	その他	1	—	5	3	1	1
	合計	156	29	471	132	235	57
主な出現種		マルソコエビ (15.4)	マルソコエビ (20.7)	マルソコエビ (24.6)	ウミホタル科 (21.2)	フトヒゲソコエビ科 (19.1)	シリス科 (14.0)
		<i>Synchelidium</i> sp. (10.9)	<i>Birubius</i> sp. (13.8)	<i>Ampelisca</i> sp. (16.6)	マルソコエビ (15.9)	<i>Ampelisca</i> sp. (11.5)	マクスピオ (10.5)
		<i>Chaetozone</i> sp. (10.3)	ラムプロプス科 (10.3)	<i>Synchelidium</i> sp. (8.1)	<i>Birubius</i> sp. (8.3)	ユンボソコエビ科 (10.6)	コブゴカイ科 (7.0)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		1	12	4	4	1	15
出現 個体数	環形動物	—	3	1	2	—	6
	軟体動物	—	19	—	—	1	8
	節足動物	—	2	—	2	—	3
	棘皮動物	1	3	2	1	—	3
	その他	—	3	1	—	—	3
	合計	1	30	4	5	1	23
主な出現種		クシノハクモヒドデ (100.0)	コベルトフネガイ (36.7)	Myriochele sp. (25.0)	Eunice sp. (40.0)	アズマコシキガイ (100.0)	エブヒバリガイ (17.4)
		—	シマメノウフネガイ (13.3)	スナクモヒドデ科 (25.0)	ミネフジツボ (20.0)	—	モロテゴカイ (8.7)
		—	ハリツノガイ (10.0)	イトマキヒドデ (25.0)	ヒメコバサミ属 (20.0)	—	ハリツノガイ (8.7)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		1	1	3	1	31	18
出現 個体数	環形動物	—	—	—	—	176	70
	軟体動物	—	4	8	7	16	8
	節足動物	—	—	1	—	2	2
	棘皮動物	1	—	1	—	1	—
	その他	—	—	—	—	8	5
	合計	1	4	10	7	203	85
主な出現種		イモナマコ科 (100.0)	ハリツノガイ (100.0)	ハリツノガイ (80.0)	ハリツノガイ (100.0)	タケフシゴカイ科 (21.2)	モロテゴカイ (36.5)
		—	—	シャコ (10.0)	—	Lumbrineris sp. (14.8)	Leiochrides sp. (18.8)
		—	—	イモナマコ科 (10.0)	—	モロテゴカイ (11.8)	タケフシゴカイ科 (11.8)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		3	—	11	3	12	1
出現 個体数	環形動物	1	—	6	1	7	—
	軟体動物	1	—	8	4	4	—
	節足動物	1	—	—	—	2	1
	棘皮動物	—	—	2	—	1	—
	その他	—	—	1	1	—	—
	合計	3	—	17	6	14	1
主な出現種		Nephtys sp. (33.3)	—	ハリツノガイ (41.2)	ハリツノガイ (66.7)	Glycera sp. (14.3)	ヤスリヒメコバサミ (100.0)
		キセワタガイ科 (33.3)	—	紐形動物門 (5.9)	ヤナギウミエラ科 (16.7)	ツノガイ (14.3)	—
		フトヒゲソコエビ科 (33.3)	—	Lumbrineris sp. (5.9)	Nephtys sp. (16.7)	Lumbrinerides sp. (7.1)	—

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
項目	測点	St.17		St.18		St.6	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		—	1	3	1	6	5
出現 個体数	環形動物	—	—	—	—	5	1
	軟体動物	—	1	1	—	9	5
	節足動物	—	—	—	—	—	1
	棘皮動物	—	—	2	1	1	1
	その他	—	—	—	—	—	1
	合計	—	1	3	1	15	9
主な出現種		—	ヒバリガイ属 (100.0)	ツノガイ (33.3)	ホンブンプク科 (100.0)	ハリツノガイ (53.3)	ハリツノガイ (55.6)
		—	—	アカハコクモヒトデ (33.3)	—	<i>Asabellides</i> sp. (20.0)	モロテゴカイ (11.1)
		—	—	オカメブンプク (33.3)	—	<i>Pseudopolydora</i> sp. (6.7)	サメハダヘイケガニ (11.1)

区分		発電所周辺海域				発電所前面海域			
		養殖漁場				St.10		St.11	
項目	測点	St.7		St.10		St.11			
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月		
出現種類数		5	9	1	5	2	—		
出現 個体数	環形動物	2	10	—	1	—	—		
	軟体動物	1	6	—	1	—	—		
	節足動物	2	1	—	1	—	—		
	棘皮動物	1	2	1	2	2	—		
	その他	—	—	—	—	—	—		
	合計	6	19	1	5	2	—		
主な出現種		<i>Asabellides</i> sp. (33.3)	ハリツノガイ (31.6)	モミジガイ (100.0)	<i>Anaitides</i> sp. (20.0)	モミジガイ (50.0)	—		
		ヒメエゾボラ (16.7)	モロテゴカイ (15.8)	—	タマキガイ (20.0)	ツガルウニ (50.0)	—		
		マルソコシラエビ (16.7)	タケフシゴカイ科 (10.5)	—	オホーツクホンヤドカリ (20.0)	—	—		

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
項目	測点	St.12		St.14		St.16	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	3	2	2	—	—
出現 個体数	環形動物	—	1	—	1	—	—
	軟体動物	—	7	—	—	—	—
	節足動物	—	—	1	—	—	—
	棘皮動物	3	1	1	1	—	—
	その他	+	—	—	—	—	—
	合計	3	9	2	2	—	—
主な出現種		ニッポンヒトデ (66.7)	タマキガイ (77.8)	ヤスリヒメヨコバサミ (50.0)	<i>Aricidea neosuecica</i> (50.0)	—	—
		イトマキヒトデ (33.3)	<i>Lumbrineris</i> sp. (11.1)	モミジガイ (50.0)	モミジガイ (50.0)	—	—
		ジデムニ科	オカメブンプク (11.1)	—	—	—	—

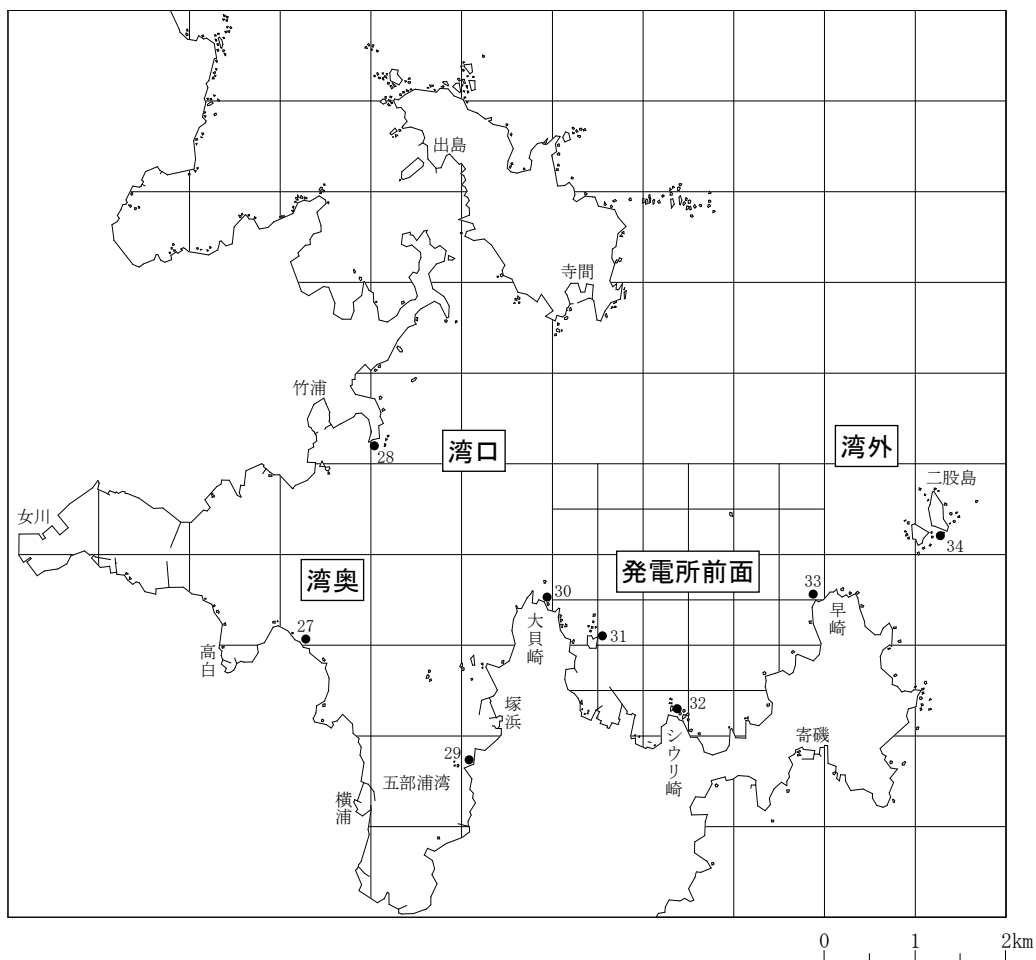
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、群体であることを示し、出現個体数の集計からは除外した。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	1	1	0	2	1	1	1
	中潮帯	2	1	2	1	2	6	2	3
	低潮帯	11	13	13	12	19	11	11	19
	潮下帯	14	7	10	6	8	5	7	5
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	-	+	+	+	+
	中潮帯	3.2	+	+	+	+	1.0	0.2	+
	低潮帯	507.8	264.0	108.8	33.5	1,191.7	479.2	75.0	296.3
	潮下帯	12.8	+	0.3	+	1,506.6	6.6	1.3	0.1
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 アマノリ属	藍藻綱 -	藍藻綱 -	- -	藍藻綱 アマノリ属	- -	藍藻綱 -	藍藻綱 -
	中潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱	藍藻綱 -	藍藻綱 ミル	藍藻綱 -	藍藻綱 アマノリ属	ムカデナリ科 (80.0) アオサ属 (20.0) ピリヒバ	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱	藍藻綱 サビ亜科 イソダンツウ
	低潮帯	カヤモリ (50.1) ワタモ (17.8) アマノリ属 (15.2)	ピリヒバ (54.0) アミジグサ (20.8) ワツナギソウ (17.8)	ピリヒバ (38.6) アミジグサ (20.4) ツノマタ属 (15.3)	ピリヒバ (93.4) ワツナギソウ (3.9) アミジグサ (1.8)	ワカメ (63.5) マツリ (16.6) フシツナギ (6.2)	ツノマタ属 (49.3) アオサ属 (32.5) アミジグサ (8.2)	ソノ属 (29.6) カエルデグサ (26.4) アミジグサ (18.1)	カイノリ (24.4) フシツナギ (23.6) コスジフシツナギ (18.5)
	潮下帯	フクロノリ (86.7) ピリヒバ (6.3) ヒトエグサ属 (3.9)	テングサ科 ピリヒバ	ピリヒバ (33.3) カイノリ (33.3) アカモク (33.3)	ピリヒバ (33.3) サビ亜科 カイノリ	フクロノリ (100.0) マクサ (0.0) ソノ属 (0.0)	ソノ属 (100.0) サビ亜科 ソノ属 (38.5) ワツナギソウ (15.4)	カイノリ (46.2) カイノリ (46.2) ソノ属 (38.5) ワツナギソウ (15.4)	カイノリ (100.0) サビ亜科 サビ亜科 イワノカワ属

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	1	2	4	3	1	-	1
	中潮帯	5	2	3	7	11	2	3	3
	低潮帯	26	15	13	17	33	17	21	23
	潮下帯	12	8	8	10	18	13	18	15
出現湿重量	高潮帯	+	+	0.1	+	3.0	+	-	+
	中潮帯	5.6	+	0.1	3.4	39.4	+	+	+
	低潮帯	1,743.1	928.6	820.7	323.4	1,370.8	705.6	462.1	303.5
	潮下帯	17.6	0.5	0.6	1.4	1,110.5	27.6	116.2	286.8
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 ウシケリ	藍藻綱 -	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ	アマノリ属 (93.3) フクロノリ (6.7)	- -	- -	藍藻綱 -
	中潮帯	アマノリ属 (75.0) ヒジキ (25.0) 藍藻綱	藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱 (100.0) イソダンツウ ユナ	アマノリ属 (76.5) セイヨウハバノリ (17.6) イソダンツウ (5.9)	アマノリ属 (69.5) ヒジキ (24.9) サビ亜科 (1.5)	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目	
	低潮帯	ワカメ (79.2) ピリヒバ (12.4) イトグサ属 (2.6)	ワカメ (63.3) ピリヒバ (26.5) カイノリ (6.1)	ピリヒバ (92.3) トサカモドキ属 (2.8) アミジグサ (2.5)	ピリヒバ (98.2) トサカモドキ属 (1.3) セイヨウハバノリ (0.2)	マツリ (23.3) アカハギナンソウ (21.3) イボツノマタ (11.4)	エゾノネジモク (60.2) オバクサ (17.5) マツリ (8.2)	エゾノネジモク (59.2) オバクサ (29.2) タンバノリ (3.7)	エゾノネジモク (51.5) オバクサ (28.1) ピリヒバ (7.9)
	潮下帯	フクロノリ (47.7) ワタモ (46.6) ヒトエグサ属 (4.5)	マサゴシハノリ属 (100.0) ピリヒバ	ピリヒバ (50.0) カイノリ (33.3) テングサ科 (16.7)	ピリヒバ (50.0) ホンダワラ属 (28.6) マサゴシハノリ属 (21.4)	アカモク (58.6) イトグサ属 (25.4) フクロノリ (5.9)	カイノリ (47.5) ツノマタ属 (44.6) ソノ属 (3.6)	フクリンアミジ (81.0) アカモク (10.1) アミジグサ (5.1)	フクリンアミジ (76.2) アカモク (17.7) エゾノネジモク (3.5)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	1	1	3	2	1	2	2
	中潮帯	4	2	4	9	12	7	8	11
	低潮帯	24	18	20	22	22	16	16	22
	潮下帯	22	18	19	17	18	15	21	14
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	0.6	+	+	0.2
	中潮帯	71.4	0.8	+	0.2	726.2	239.8	244.4	382.4
	低潮帯	783.4	1,232.8	859.0	447.4	1,798.8	1,569.4	1,149.4	1,268.6
	潮下帯	1,486.6	109.8	41.1	77.8	645.7	49.9	118.6	21.4
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 ポリヒバ ハリイギス	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 イソダンツウ -	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 -
	中潮帯	アマノリ属 (98.9)	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	ポリヒバ (100.0)	ヒジキ (95.4)	ヒジキ (93.9)	ポリヒバ (70.4)	ポリヒバ (48.6)
		ウシケノリ (0.8)	藍藻綱	ポリヒバ	藍藻綱	ポリヒバ (3.3)	ポリヒバ (5.2)	ヒジキ (26.4)	ヒジキ (44.9)
		ハリイギス (0.3)	-	サビ亜科	アマノリ属	イソダンツウ (0.4)	ウミノウメン (0.9)	トサカモドキ属 (3.2)	コスジフツツナギ (5.1)
	低潮帯	ポリヒバ (41.4)	ポリヒバ (90.6)	ポリヒバ (87.3)	ポリヒバ (62.8)	エゾノネジモク (36.3)	ポリヒバ (43.0)	エゾノネジモク (51.9)	ソゾ属 (38.1)
		トサカモドキ属 (19.1)	ハリイギス (3.3)	トサカモドキ属 (3.3)	トサカモドキ属 (13.0)	ポリヒバ (18.3)	エゾノネジモク (21.8)	ポリヒバ (24.0)	ポリヒバ (20.6)
		ワタモ (12.1)	ワツナギソウ (1.2)	ソゾ属 (2.0)	ワツナギソウ (7.6)	ワカメ (14.4)	ワカメ (15.7)	ソゾ属 (14.4)	ユナ (7.3)
	潮下帯	ワカメ (47.0)	ワカメ (84.4)	ポリヒバ (57.4)	ポリヒバ (69.7)	ヒトエグサ属 (29.4)	ワカメ (28.1)	ポリヒバ (80.0)	ポリヒバ (87.4)
		イトグサ属 (33.9)	ポリヒバ (8.3)	フシツナギ (28.5)	カイノリ (13.6)	カヤモリ (25.2)	ミル (25.9)	ワツナギソウ (11.8)	カイノリ (7.9)
		ワタモ (14.7)	カイノリ (2.4)	カイノリ (6.8)	シオグサ属 (5.7)	ワタモ (15.8)	ポリヒバ (19.2)	アマミグサ (4.7)	ヒジキ (1.4)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	2	1	2	5	2	3	3
	中潮帯	8	3	2	5	9	6	6	15
	低潮帯	23	21	12	19	26	17	22	17
	潮下帯	11	7	13	10	19	21	19	13
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	7.8	+	+	+
	中潮帯	22.6	3.0	+	+	60.4	18.2	16.4	182.8
	低潮帯	842.6	602.9	511.8	398.0	1,637.8	1,570.8	2,047.5	1,836.9
	潮下帯	41.3	1.1	1.1	0.7	559.4	414.8	108.1	0.6
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 アマノリ属 -	藍藻綱 イソダンツウ -	藍藻綱 -	藍藻綱 イソダンツウ -	アマノリ属 (84.6) ネバリモ (12.8) ウシケノリ (2.6)	藍藻綱 イソダンツウ -	藍藻綱 イソダンツウ ハリイギス	藍藻綱 ポリヒバ イソダンツウ
	中潮帯	アマノリ属 (91.2)	ポリヒバ (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	アマノリ属 (74.8)	ウミノウメン (74.7)	ヒジキ (97.0)	ヒジキ (61.5)
		ポリヒバ (8.0)	サビ亜科	ポリヒバ	アマノリ属	ヒジキ (22.8)	ヒジキ (25.3)	ポリヒバ (3.0)	ポリヒバ (35.9)
		ウシケノリ (0.9)	ユナ	-	サビ亜科	セイヨウハバノリ (2.0)	藍藻綱	藍藻綱	トサカモドキ属 (2.0)
	低潮帯	ワカメ (52.6)	ポリヒバ (84.3)	ポリヒバ (77.3)	ポリヒバ (76.0)	ポリヒバ (51.1)	ポリヒバ (68.3)	ポリヒバ (49.7)	ポリヒバ (76.8)
		トサカモドキ属 (14.1)	マツノリ (3.6)	ユナ (9.6)	トサカモドキ属 (13.5)	ワカメ (34.1)	エゾノネジモク (23.9)	エゾノネジモク (26.7)	エゾノネジモク (11.2)
		ユナ (11.1)	ユナ (3.6)	トサカモドキ属 (7.9)	ワツナギソウ (4.4)	エゾノネジモク (5.4)	ワカメ (5.0)	トサカモドキ属 (16.7)	エゾシコロ (5.1)
	潮下帯	ワカメ (40.0)	シオグサ属 (54.5)	ポリヒバ (63.6)	藍藻綱 (57.1)	セイヨウハバノリ (26.9)	ワカメ (82.5)	ポリヒバ (64.5)	ポリヒバ (50.0)
		ワタモ (37.0)	ポリヒバ (36.4)	カイノリ (18.2)	イトグサ属 (28.6)	コンブ属 (20.0)	コンブ属 (15.5)	エゾノネジモク (13.5)	トサカモドキ属 (33.3)
		ヒトエグサ属 (12.1)	カイノリ (9.1)	ユナ (18.2)	カイノリ (14.3)	ワカメ (14.1)	ミル (0.7)	ハイミル (12.9)	ハイウスバリ属 (16.7)

- 注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				St.29			
項目	調査月	St.27				St.29			
	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	4	3	3	2	3	5	3	5
	中潮帯	9	11	18	12	11	16	12	13
	低潮帯	22	43	27	34	31	39	32	33
	潮下帯	27	17	32	15	32	26	29	26
出現個体数	高潮帯	142	38	68	18	104	120	68	65
	中潮帯	1,440	424	8,820	2,386	1,034	3,086	2,013	1,639
	低潮帯	459	6,516	872	1,052	1,245	10,250	4,326	599
	潮下帯	534	496	98	34	3,151	1,541	330	376
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (87.3)	イワフジツボ (73.7)	イワフジツボ (85.3)	イワフジツボ (66.7)	イワフジツボ (88.5)	イワフジツボ (73.3)	イワフジツボ (85.3)	イワフジツボ (84.6)
		アラレタマキビ (9.9)	アラレタマキビ (21.1)	アラレタマキビ (11.8)	アラレタマキビ (33.3)	アラレタマキビ (7.7)	アラレタマキビ (15.0)	アラレタマキビ (8.8)	コガモガイ (7.7)
		ヘラムシ科 (1.4)	チリハギガイ (5.3)	タマキビガイ (2.9)	-	タマキビガイ (3.8)	ベッコウガサガイ (6.7)	タマキビガイ (5.9)	アラレタマキビ (4.6)
	中潮帯	イワフジツボ (71.5)	イワフジツボ (43.4)	チリハギガイ (61.7)	チリハギガイ (52.5)	イワフジツボ (69.1)	チリハギガイ (63.5)	イワフジツボ (77.7)	イワフジツボ (60.4)
		ムラサキインコ (12.8)	チリハギガイ (37.3)	ムラサキインコ (29.0)	ムラサキインコ (27.2)	チリハギガイ (14.7)	イワフジツボ (21.0)	ムラサキインコ (11.5)	ムラサキインコ (17.2)
		チリハギガイ (12.1)	ムラサキインコ (9.4)	イワフジツボ (3.8)	イワフジツボ (16.9)	ムラサキインコ (11.4)	ムラサキインコ (13.9)	コガモガイ (4.4)	チリハギガイ (16.2)
	低潮帯	シリケンウミセミ (22.4)	ムラサキイガイ (48.8)	ムラサキイガイ (62.4)	ムラサキイガイ (56.5)	ニシキウスガイ科 (28.1)	<i>Hyale</i> sp. (17.6)	ムラサキイガイ (25.4)	シリスコ (19.4)
		<i>Hyale</i> sp. (20.7)	マルエラワレカラ (11.9)	<i>Hyale</i> sp. (6.4)	イソヨコエビ (5.1)	ムラサキインコ (22.9)	<i>Ampithoe</i> sp. (13.5)	オオヘビガイ (14.4)	ヤスリコカイ (12.4)
		ニシキウスガイ科 (18.5)	<i>Pontogeneia</i> sp. (10.9)	<i>Pontogeneia</i> sp. (3.9)	シリケンウミセミ (4.7)	イソヨコエビ (7.8)	<i>Caprella</i> spp. (13.2)	<i>Caprella</i> spp. (10.7)	タテソコエビ科 (12.4)
	潮下帯	<i>Dodecaeria</i> sp. (58.8)	ニシキウスガイ科 (53.2)	オオヘビガイ (14.3)	ニシキウスガイ科 (17.6)	<i>Ampithoe</i> sp. (27.3)	ニシキウスガイ科 (51.4)	<i>Dodecaeria</i> sp. (68.2)	チャツボ (59.6)
		チグサガイ属 (24.0)	カマキリコエビ (25.4)	ニシキウスガイ科 (13.3)	チグサガイ属 (14.7)	ニシキウスガイ科 (21.5)	チャツボ (26.2)	ニシキウスガイ科 (6.1)	オオヘビガイ (19.1)
		ニシキウスガイ科 (6.0)	マルエラワレカラ (5.4)	アミ科 (11.2)	ヨメガサガイ (11.8)	チャツボ (12.4)	カマキリコエビ (5.3)	スナリコエビ (4.5)	ニシキウスガイ科 (5.6)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	4	5	6	6	6	7	9	5
	中潮帯	11	12	20	13	16	10	16	7
	低潮帯	48	54	43	23	36	45	55	48
	潮下帯	18	27	27	30	44	31	44	37
出現個体数	高潮帯	1,340	950	1,358	1,046	358	176	130	132
	中潮帯	7,930	2,416	5,672	7,408	670	112	695	226
	低潮帯	2,342	2,213	1,740	451	1,766	8,093	862	1,056
	潮下帯	285	320	156	131	3,911	2,586	5,834	6,304
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (96.7)	イワフジツボ (95.6)	イワフジツボ (90.7)	イワフジツボ (79.3)	イワフジツボ (91.6)	イワフジツボ (64.8)	イワフジツボ (72.3)	イワフジツボ (80.3)
		アラレタマキビ (2.7)	コガモガイ (3.4)	チリハギガイ (3.2)	チリハギガイ (10.3)	コガモガイ (5.0)	コガモガイ (10.2)	カメノテ (7.7)	コガモガイ (9.1)
		コガモガイ (0.4)	アラレタマキビ (0.6)	コガモガイ (2.8)	ムラサキインコ (6.5)	クロタマキビガイ (1.1)	アラレタマキビ (8.0)	コガモガイ (4.6)	カモガイ (6.1)
	中潮帯	イワフジツボ (53.1)	ムラサキインコ (48.8)	ムラサキインコ (57.0)	ムラサキインコ (81.9)	イワフジツボ (89.0)	イワフジツボ (44.6)	イワフジツボ (82.9)	イワフジツボ (63.7)
		ムラサキインコ (25.1)	チリハギガイ (30.8)	チリハギガイ (32.8)	チリハギガイ (10.4)	クロフジツボ (2.7)	クロフジツボ (17.9)	コガモガイ (4.9)	クロフジツボ (15.0)
		チリハギガイ (17.8)	イワフジツボ (14.2)	イワフジツボ (8.0)	イワフジツボ (4.5)	コガモガイ (1.8)	コガモガイ (8.9)	クロフジツボ (2.6)	コガモガイ (11.5)
	低潮帯	<i>Caprella</i> spp. (30.0)	<i>Pontogeneia</i> sp. (10.6)	<i>Caprella</i> spp. (31.8)	ムラサキインコ (25.7)	<i>Hyale</i> sp. (11.7)	マルエラワレカラ (18.4)	シリスコ (13.3)	<i>Hyale</i> sp. (18.0)
		ニシキウスガイ科 (8.2)	ムラサキインコ (8.7)	シリスコ (13.0)	ニシキウスガイ科 (16.0)	マルエラワレカラ (11.5)	<i>Caprella</i> spp. (11.9)	マルエラワレカラ (13.1)	チャツボ (13.6)
		<i>Hyale</i> sp. (4.7)	シリスコ (7.9)	ニシキウスガイ科 (7.5)	シリスコ (15.5)	イソギンチャク目 (11.4)	ニシキウスガイ科 (9.7)	タテソコエビ科 (12.2)	テングコエビ科 (8.0)
	潮下帯	カマキリコエビ (41.4)	ニシキウスガイ科 (24.1)	サンショウガイ属 (24.4)	アミ科 (19.8)	サンショウガイ属 (19.8)	マルエラワレカラ (12.3)	タテソコエビ科 (10.6)	ニシキウスガイ科 (3.3)
		チグサガイ属 (14.0)	アミ科 (18.8)	アミ科 (19.9)	サンショウガイ属 (19.8)	マルエラワレカラ (12.3)	<i>Caprella</i> spp. (20.5)	<i>Ampithoe</i> sp. (41.7)	チャツボ (80.1)
		シリケンウミセミ (12.6)	サンショウガイ属 (13.8)	ニシキウスガイ科 (9.6)	サンカクフジツボ (11.5)	チャツボ (11.5)	カマキリコエビ (10.1)	フサゴカイ科 (2.8)	ニシキウスガイ科 (4.1)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	5	5	3	2	7	7	9	7
	中潮帯	20	19	15	20	23	20	31	26
	低潮帯	35	42	47	43	39	40	44	36
	潮下帯	34	48	36	43	25	31	57	52
出現個体数	高潮帯	974	450	140	438	1,300	760	1,848	1,156
	中潮帯	10,219	10,954	15,565	14,299	1,548	3,380	7,872	11,108
	低潮帯	2,092	18,782	7,164	2,364	2,459	14,151	5,372	1,356
	潮下帯	1,154	4,247	1,204	1,178	1,254	5,624	5,661	1,428
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (96.9)	イワフジツボ (92.0)	イワフジツボ (94.3)	イワフジツボ (98.6)	イワフジツボ (88.0)	イワフジツボ (90.5)	イワフジツボ (91.5)	イワフジツボ (70.2)
		アラレタマキビ (2.1)	コガモガイ (4.4)	カモガイ (2.9)	コガモガイ (1.4)	ムラサキイソコ (6.2)	ムラサキイソコ (3.9)	ムラサキイソコ (2.9)	ムラサキイソコ (13.5)
		コガモガイ (0.4)	アラレタマキビ (2.7)	コガモガイ (2.9)	—	チリハギガイ (3.7)	アラレタマキビ (2.6)	コガモガイ (2.6)	チリハギガイ (13.5)
		ムラサキイソコ (80.5)	ムラサキイソコ (75.3)	ムラサキイソコ (82.5)	ムラサキイソコ (69.7)	イワフジツボ (59.9)	ムラサキイソコ (87.9)	ムラサキイソコ (90.3)	ムラサキイソコ (88.2)
	中潮帯	チリハギガイ (8.2)	チリハギガイ (16.4)	チリハギガイ (14.9)	チリハギガイ (14.8)	ムラサキイソコ (27.4)	イワフジツボ (3.4)	イワフジツボ (2.6)	イワフジツボ (6.0)
		イワフジツボ (8.2)	イワフジツボ (4.8)	イワフジツボ (1.7)	イワフジツボ (9.8)	コガモガイ (2.8)	<i>Hyalé</i> sp. (2.2)	<i>ニシキウズガイ</i> (0.9)	コガモガイ (2.4)
		<i>ニシキウズガイ</i> (14.0)	ムラサキイソコ (65.8)	ムラサキイソコ (64.4)	<i>Hyalé</i> sp. (27.6)	<i>Caprella</i> spp. (35.9)	マルエラワレカラ (57.0)	<i>Caprella</i> spp. (37.4)	<i>Lumbrineris</i> sp. (15.8)
		ムラサキイソコ (9.9)	イソコエビ (4.8)	ヒバリガイ (3.7)	シリシ科 (11.3)	シリシ科 (9.3)	シリシ科 (8.8)	シリシ科 (7.6)	紐形動物門 (11.9)
	低潮帯	星口動物門 (7.9)	ムラサキイソコ (4.1)	イソコエビ (3.6)	<i>Caprella</i> spp. (7.3)	<i>Dodecaceria</i> sp. (9.2)	<i>Hyalé</i> sp. (8.2)	<i>Lumbrineris</i> sp. (4.9)	セグロイソメ (10.8)
		<i>Ampithoe</i> sp. (21.1)	ムラサキイソコ (67.8)	<i>Hyalé</i> sp. (17.8)	<i>Dodecaceria</i> sp. (36.8)	<i>Pontogeneia</i> sp. (19.3)	マルエラワレカラ (28.6)	カマキリヨコエビ科 (17.4)	フジツボ科 (24.9)
		<i>Pontogeneia</i> sp. (10.3)	カマキリヨコエビ (8.2)	<i>Pontogeneia</i> sp. (16.2)	イソコエビ (13.4)	マルエラワレカラ (15.9)	ムラサキイソコ (27.4)	イソコエビ (8.0)	シリケンウミセミ (15.1)
		カマキリヨコエビ (10.1)	<i>Caprella</i> spp. (5.6)	カマキリヨコエビ科 (10.8)	シリケンウミセミ (8.8)	カマキリヨコエビ (15.7)	<i>Caprella</i> spp. (12.7)	ムラサキイソコ (6.8)	<i>Polycheria</i> sp. (13.1)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	8	8	9	7	9	8	10	11
	中潮帯	17	12	20	16	18	18	25	19
	低潮帯	35	34	29	38	46	41	45	25
	潮下帯	28	26	35	24	28	42	46	30
出現個体数	高潮帯	2,598	375	1,018	660	842	770	1,316	428
	中潮帯	2,503	436	4,698	2,140	6,752	3,626	2,563	5,634
	低潮帯	1,045	1,560	1,402	2,516	1,270	3,042	4,483	1,205
	潮下帯	915	1,137	236	83	3,171	5,254	854	106
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (55.6)	イワフジツボ (66.1)	イワフジツボ (57.6)	イワフジツボ (72.7)	ムラサキイソコ (39.2)	ムラサキイソコ (51.4)	チリハギガイ (42.1)	イワフジツボ (56.5)
		ムラサキイソコ (35.6)	ムラサキイソコ (18.7)	ムラサキイソコ (24.6)	ムラサキイソコ (20.6)	イワフジツボ (32.5)	イワフジツボ (20.5)	ムラサキイソコ (26.4)	ムラサキイソコ (28.0)
		チリハギガイ (5.8)	アラレタマキビ (5.9)	チリハギガイ (11.2)	コガモガイ (2.1)	チリハギガイ (21.9)	チリハギガイ (17.1)	イワフジツボ (25.5)	コガモガイ (4.7)
		イワフジツボ (64.1)	ムラサキイソコ (60.6)	ムラサキイソコ (87.2)	ムラサキイソコ (91.5)	イワフジツボ (42.6)	ムラサキイソコ (60.0)	ムラサキイソコ (83.7)	ムラサキイソコ (86.3)
	中潮帯	ムラサキイソコ (28.3)	イワフジツボ (28.0)	イワフジツボ (4.9)	イワフジツボ (3.5)	ムラサキイソコ (36.6)	チリハギガイ (25.7)	コガモガイ (5.4)	コガモガイ (7.2)
		コガモガイ (5.6)	コガモガイ (4.6)	コガモガイ (3.2)	チリハギガイ (1.9)	チリハギガイ (15.5)	イワフジツボ (8.4)	イワフジツボ (2.0)	シリケンウミセミ (2.5)
		シリシ科 (24.9)	<i>ニシキウズガイ</i> 科 (21.5)	<i>Naineris</i> sp. (16.1)	シリシ科 (33.5)	チャツボ (12.6)	シリシ科 (19.1)	シリシ科 (18.5)	シリシ科 (32.9)
		タテソコエビ科 (12.8)	<i>ニシキウズガイ</i> 科 (12.6)	シリシ科 (14.7)	フサゴカイ科 (10.2)	シリシ科 (10.3)	イソコエビ (15.9)	<i>Caprella</i> spp. (14.6)	セグロイソメ (12.3)
	低潮帯	<i>Hyalé</i> sp. (10.2)	シリシ科 (10.5)	イソコエビ (11.7)	セグロイソメ (8.5)	タテソコエビ科 (7.8)	紐形動物門 (7.5)	イソコエビ (10.2)	カスリオフェリア (8.3)
		<i>Pontogeneia</i> sp. (54.1)	ムラサキイソコ (30.0)	カマキリヨコエビ科 (24.2)	<i>ニシキウズガイ</i> 科 (44.6)	カマキリヨコエビ (56.4)	カマキリヨコエビ (36.0)	ムラサキイソコ (24.8)	<i>Caprella</i> spp. (17.9)
		<i>ニシキウズガイ</i> 科 (14.3)	マルエラワレカラ (16.9)	フジツボ科 (20.8)	<i>Caprella</i> spp. (10.8)	マルエラワレカラ (17.8)	マルエラワレカラ (15.2)	<i>Dodecaceria</i> sp. (11.5)	テングヨコエビ科 (16.0)
		シリケンウミセミ (11.3)	タテソコエビ科 (15.3)	<i>Caprella</i> spp. (11.0)	ヨメガサガイ (8.4)	<i>Pontogeneia</i> sp. (10.6)	シリケンウミセミ (11.1)	イソコエビ (10.1)	チグサガイ属 (10.4)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。

St. 27

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 28

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 29

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	海綿動物門	カンザンコカイ科	オホヒカイ
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 30

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 31

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 32

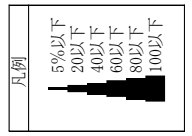
種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 33

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St. 34

種名	植物				動物			
	アマノリ属	サビ亜科	イソガラ目	ワカメ	イワフジツボ	ムラサキイソコ	イカイ	カンザンコカイ科
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和4年5月6日～5月14日

St. 27

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
イワフジツボ				
ムラサキインコ				
イソガラ目				
サビ亜科				
アマシグサ科				
ペリヒバ				

St. 28

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
ペリヒバ				
サビ亜科				
ワカメ				
イソガラ目				
イワフジツボ				
ムラサキインコ				
海綿動物門				
カンザシゴカイ科				
イカイ				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				
キタムラサキウニ				

St. 29

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
サビ亜科				
アオサ属				
イワフジツボ				
海綿動物門				
カンザシゴカイ科				
オオヘビガイ				

St. 30

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
ペリヒバ				
ハリイギス				
ユナ				
サビ亜科				
イワノカワ属				
ワカメ				
イワフジツボ				
ムラサキインコ				
ムラサキイガイ				

St. 31

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
ペリヒバ				
ヒシキ				
ソノノ属				
エソノネシキ				
サビ亜科				
イソガラ目				
アマシグサ				
イワフジツボ				
クロフジツボ				
ムラサキインコ				
ムラサキイガイ				

St. 32

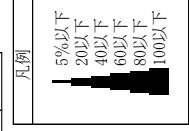
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
ペリヒバ				
サビ亜科				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
ムラサキインコ				
イソキンチャク目				
海綿動物門				

St. 33

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
サビ亜科				
サンゴモ属科				
ペリヒバ				
ムラサキイガイ				
ムラサキインコ				
イワフジツボ				
サンマフジツボ				
クロフジツボ				
ムラサキイガイ				
端脚目				

St. 34

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
オクサ				
ハクサ				
サビ亜科				
イワノカワ属				
イソガラ目				
エソノネシキ				
イワフジツボ				
クロフジツボ				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和4年8月2日～8月18日

St. 27

種名	植物		動物	
	サビ亜科 アマミジグサ科 ピリヒバ	イワフジツボ ムラサキイネコ	ムラサキイガイ 海綿動物門	ムラサキイガイ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 28

種名	植物		動物	
	サビ亜科 ピリヒバ	イワフジツボ ムラサキイネコ	ムラサキイガイ 海綿動物門	ムラサキイガイ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 29

種名	植物		動物	
	カスジフジツボ エルデグサ	アマミジグサ イギス科	サビ亜科 アオサ属	ムラサキイガイ 海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 30

種名	植物		動物	
	ピリヒバ トサカモドキ属	サビ亜科 イワフジツボ属	ムラサキイガイ イワフジツボ	ムラサキイガイ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 31

種名	植物		動物	
	ピリヒバ サビ亜科 イワフジツボ	アマミジグサ イワフジツボ	ムラサキイガイ イワフジツボ	ムラサキイガイ イワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 32

種名	植物		動物	
	ピリヒバ トサカモドキ属	サビ亜科 イワフジツボ	ムラサキイガイ イワフジツボ	ムラサキイガイ イワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

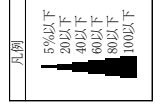
St. 33

種名	植物		動物	
	ピリヒバ サビ亜科	コササネモ サンゴモ亜科	ムラサキイガイ イワフジツボ	ムラサキイガイ イワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 34

種名	植物		動物	
	オバクサ サビ亜科	イワフジツボ イワフジツボ	イワフジツボ イワフジツボ	イワフジツボ イワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。



図Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和4年11月4日～11月17日

St. 27

種名	植物		動物	
	ピリヒバ	サビ亜科	イソノガワ目	ムラサキイソコ イワフジツボ
種名				
高潮帯				
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 28

種名	植物		動物	
	ピリヒバ	サビ亜科	イワフジツボ	ムラサキイソコ 海綿動物門 オホヘビガイ
種名				
高潮帯			■	
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 29

種名	植物		動物	
	カイノリ	コスシフシツナギ	イワノカワ風	オホヘビガイ 海綿動物門
種名				
高潮帯				
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 30

種名	植物		動物	
	ピリヒバ	トサカモドキ風 サビ亜科	イワノカワ風	イワフジツボ ムラサキイソコ
種名				
高潮帯				■
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 31

種名	植物		動物	
	ピリヒバ	サビ亜科	イソノガワ目	ムラサキイソコ 海綿動物門
種名				
高潮帯				■
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 32

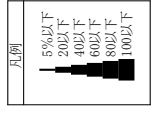
種名	植物		動物	
	ピリヒバ	トサカモドキ風	イワフジツボ	ムラサキイソコ イソノガワ目 海綿動物門
種名				
高潮帯			■	
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 33

種名	植物		動物	
	ヒリヒバ	ヒトヒキ	サシコモリ科	イソノガワ目 ムラサキイソコ 海綿動物門
種名				
高潮帯				■
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 34

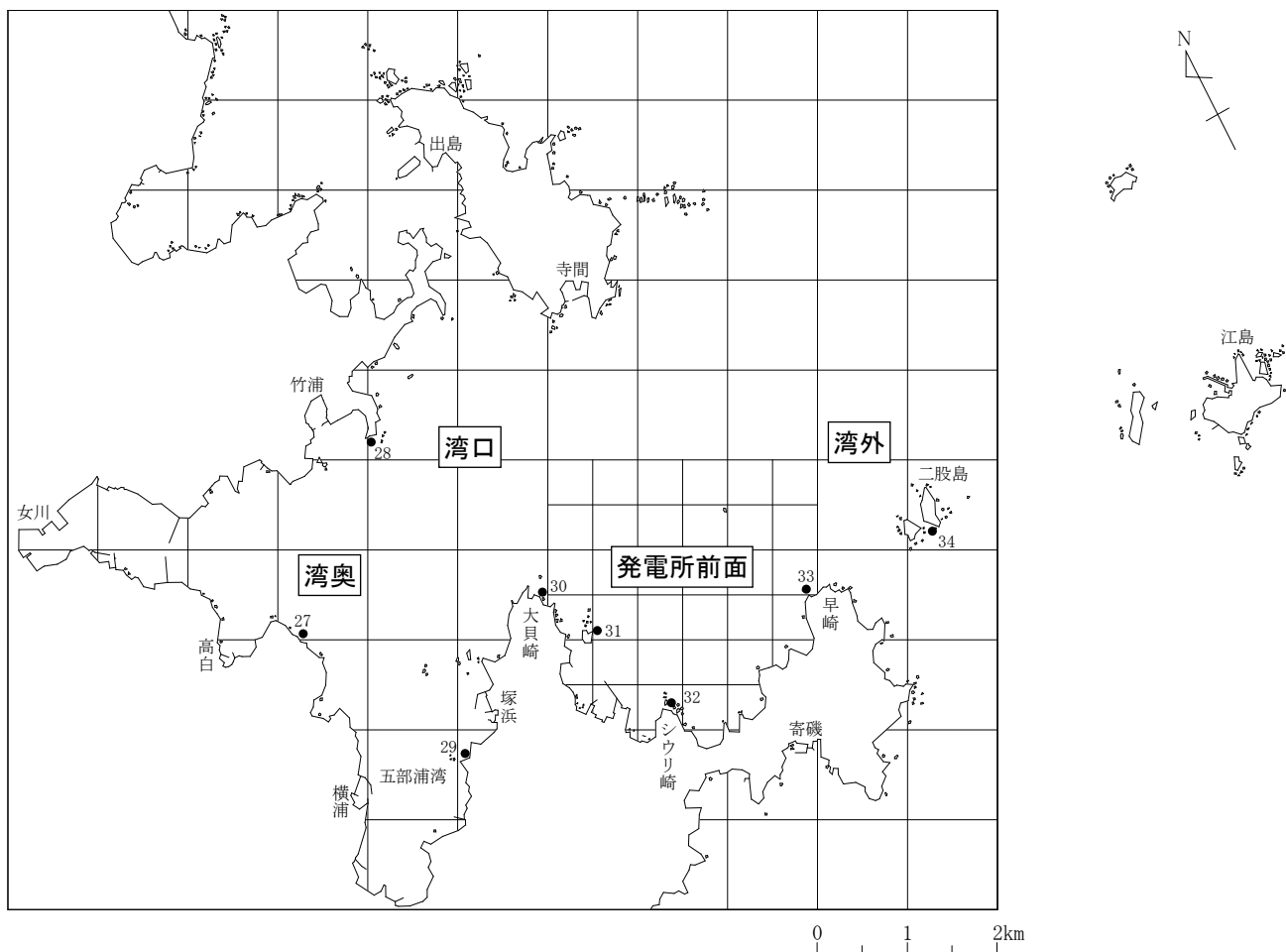
種名	植物		動物	
	オササキ	イソノガワ風 サビ亜科	イソノガワ風 アミミシクサ	イソノガワ風 クマシツボ
種名				
高潮帯				■
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかか被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和5年2月2日～2月20日



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－8 海藻群落調査位置

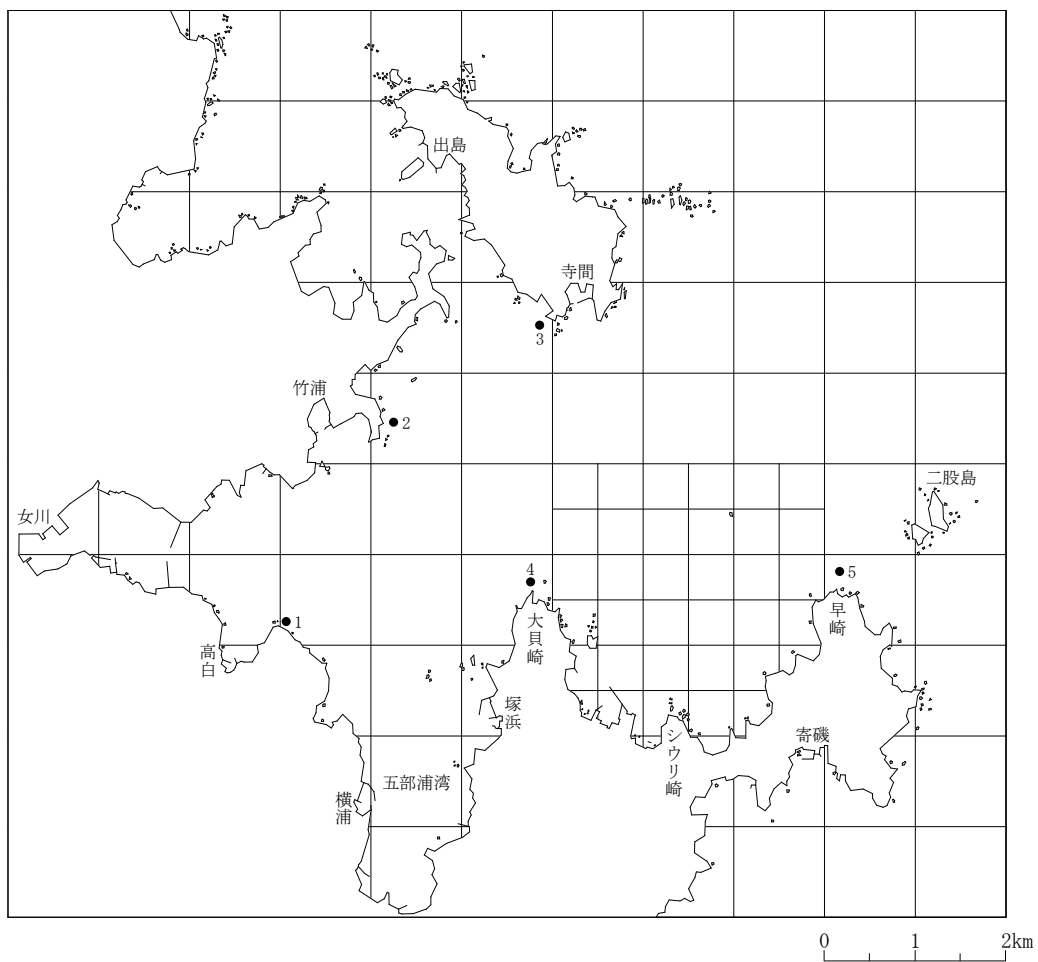
表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:令和5年2月2日~2月18日
 調査方法:3層枠採取(1m×1m方形枠)

項目	区分		発電所周辺海域																		
			湾奥				湾口				湾外										
	測点		St.27				St.29				St.28				St.34						
主な出現種	緑藻植物	パルモフィラム属	-				-				-				-						
		ハネモ属	-				+				-				-						
		ホソツユノイト	-				-				-				-						
		フクリンアミジ	0.8 (66.7)				1.2 (100.0)				1,038.0 (69.2)				226.4 (93.7)						
		トゲモク	-				-				462.8 (30.8)				-						
主な出現種	褐藻植物	アカモク	-				-				-				11.0 (4.6)						
		フクロノリ	0.4 (33.3)				-				-				4.2 (1.7)						
		タマハハキモク	-				-				-				-						
		その他	-				-				-				-						
		イソガワラ目	+				ケウルシグサ				+				アミジグサ				+		
現種	紅藻植物	エツキイワノカワ	381.2 (94.9)				-				-				125.2 (99.5)						
		イソキリ	-				-				-				-						
		ハイウスバリ属	3.4 (0.8)				+				0.4 (15.4)				0.2 (0.2)						
		マサゴシバリ科	-				-				0.6 (23.1)				-						
		トサカモドキ属	3.4 (0.8)				-				0.2 (7.7)				+						
黄色植物	珪藻綱	-				+				-				-							
	種子植物	-				-				-				-							
分類		水深				5m				10m				15m				計			
出現種類数	緑藻植物	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
	褐藻植物	2	3	1	4	1	0	1	2	3	1	1	3	1	3	2	4				
	紅藻植物	7	11	15	17	3	5	10	11	10	10	10	16	5	7	16	19				
	黄色植物	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0				
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
合計		9	14	16	21	4	7	13	15	13	11	11	19	6	10	18	23				
出現湿重量	緑藻植物	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-				
	褐藻植物	0.4	0.8	+	1.2	1.2	-	+	1.2	464.2	1,034.0	2.6	1,500.8	0.2	241.4	+	241.6				
	紅藻植物	+	121.2	280.4	401.6	+	+	0.4	0.4	1.2	0.4	1.0	2.6	+	0.2	125.6	125.8				
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-				
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
合計		0.4	122.0	280.4	402.8	1.2	+	0.4	1.6	465.4	1,034.4	3.6	1,503.4	0.2	241.6	125.6	367.4				

項目	区分		発電所前面海域																		
			St.30				St.31				St.32				St.33						
	測点																				
主な出現種	緑藻植物	パルモフィラム属	-				+				1.6 (100.0)				-						
		ハネモ属	-				-				-				+						
		ホソツユノイト	+				-				+				-						
		フクリンアミジ	8.8 (89.8)				-				-				-						
		トゲモク	-				-				-				-						
主な出現種	褐藻植物	アカモク	-				-				0.2 (25.0)				-						
		フクロノリ	-				-				+				-						
		タマハハキモク	-				-				-				1.2 (50.0)						
		その他	-				-				-				-						
		アミジグサ	0.8				+				+				+						
現種	紅藻植物	エツキイワノカワ	-				215.6 (94.7)				18.8 (35.1)				-						
		イソキリ	2.4 (7.8)				6.2 (2.7)				23.4 (43.7)				17.2 (69.9)						
		ハイウスバリ属	11.0 (35.7)				1.2 (0.5)				5.2 (9.7)				3.6 (14.6)						
		マサゴシバリ科	11.8 (38.3)				-				-				+						
		トサカモドキ属	1.0 (3.2)				0.4 (0.2)				3.0 (5.6)				0.2 (0.8)						
黄色植物	珪藻綱	-				-				6.6 (100.0)				+							
	種子植物	-				-				-				-							
分類		水深				5m				10m				15m				計			
出現種類数	緑藻植物	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	2	1	0	0	1				
	褐藻植物	4	1	2	4	0	0	2	2	3	1	2	5	2	2	1	5				
	紅藻植物	8	10	13	21	13	11	10	23	8	10	15	19	14	11	14	22				
	黄色植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1				
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
合計		13	11	15	26	13	11	13	26	12	12	19	27	17	13	16	29				
出現湿重量	緑藻植物	+	-	-	+	-	-	+	+	+	1.6	+	1.6	+	-	-	+				
	褐藻植物	9.8	+	+	9.8	-	-	+	+	+	0.4	+	0.4	0.8	2.4	+	2.4				
	紅藻植物	25.4	0.2	5.2	30.8	3.8	+	223.8	227.6	6.0	21.6	26.0	53.6	4.2	2.8	17.6	24.6				
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.6	6.6	-	-	+	+				
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
合計		35.2	0.2	5.2	40.6	3.8	+	223.8	227.6	6.4	23.2	33.0	62.6	6.6	2.8	17.6	27.0				

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。
 2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。
 3 ()は出現比率を示す。
 4 「-」は出現しなかったことを示す。
 5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。



(測定者：東北電力)

注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ－9 漁業漁獲調査位置(St.1～5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日: 令和4年5月17日～5月20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ	+	+			
カタクチイワシ	+	70			
アナゴ科	+	+			
マアジ	+				
スズキ	4				52
ナガツカ	1		実	実	
ウマヅラハギ	4	2			2
ヒガンフグ	4				+
コモンフグ	5	7			9
マフグ	1				
ゴマフグ	3	4			4
コノシロ		+	施	施	+
サヨリ		2			
スケトウダラ		+			
オキタナゴ		+			+
ショウサイフグ		20			1
キンザケ					2
ウグイ			せ	せ	2
エゾイノアイナメ					+
ウミタナゴ					2
シログチ					+
マダイ					2
フサギンボ					+
メバル			ず	ず	+
クロソイ					2
ヒラメ					3
ジンドウイカ	+	3			
ダンゴイカ科		+			
ジンドウイカ科		+			
スルメイカ		+			
エゾハリイカ					+
ヤリイカ					+
出現種類数	12	15			20
漁獲物総重量(kg)	22	108			81

調査年月日: 令和4年8月19日～8月22日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		+			
カタクチイワシ		10			
カンパチ	実	6	実	実	1
ブリ		3			52
マアジ		4			+
ウミタナゴ		+			+
マサバ		350			+
ヒラメ	施	+	施	施	1
ゴマフグ		1			
コノシロ					+
エゾイノアイナメ					+
シログチ					+
ニベ					+
クロウシノシタ	せ		せ	せ	+
ヒガンフグ					+
ショウサイフグ					+
ガザミ		+			
ケンサキイカ	ず		ず	ず	+
出現種類数		10			14
漁獲物総重量(kg)		374			54

調査年月日: 令和4年11月20日～11月21日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					2
マイワシ					+
マアナゴ					1
サケ(シロザケ)					37
エゾイノアイナメ					+
ブリ	実	実	実	実	+
マアジ					5
ウミタナゴ					9
コブダイ					2
キュウセン					+
イシダイ					+
イシガキダイ	施	施	施	施	1
スズキ					14
シログチ					+
マサバ					6
メバル					3
ムラソイ					+
キツネメバル	せ	せ	せ	せ	+
アイナメ					+
ホッケ					+
クサウオ					3
クロウシノシタ					1
クロサバフグ					+
コモンフグ	ず	ず	ず	ず	4
ゴマフグ					+
ショウサイフグ					2
アオリイカ					1
マダコ					1
出現種類数					28
漁獲物総重量(kg)					92

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 定置網調査は実施可能な測点(5月は高白地点、桐ヶ崎地点及び寄磯地点の3地点, 8月は桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点, 11月は寄磯地点の1地点)で実施した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日: 令和4年5月18日～5月19日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	2				
キツネメバル		1			1
アイナメ	2			6	8
ムシガレイ			1	1	
ソウハチ			8		
マガレイ			2		
エゾインアイナメ				3	1
フサギンボ				1	1
メバル				87	
ウミタナゴ					1
イトマキヒトデ	2		1		
ヒメエゾボラ		2			
エゾヒトデ			1		
イガグリホシヤドカリ				1	
ツガルウニ				2	
キタムラサキウニ				4	2
出現種類数	2	3	5	8	6
出現個体数/4反	4	5	13	105	14

調査年月日: 令和4年8月18日～8月19日

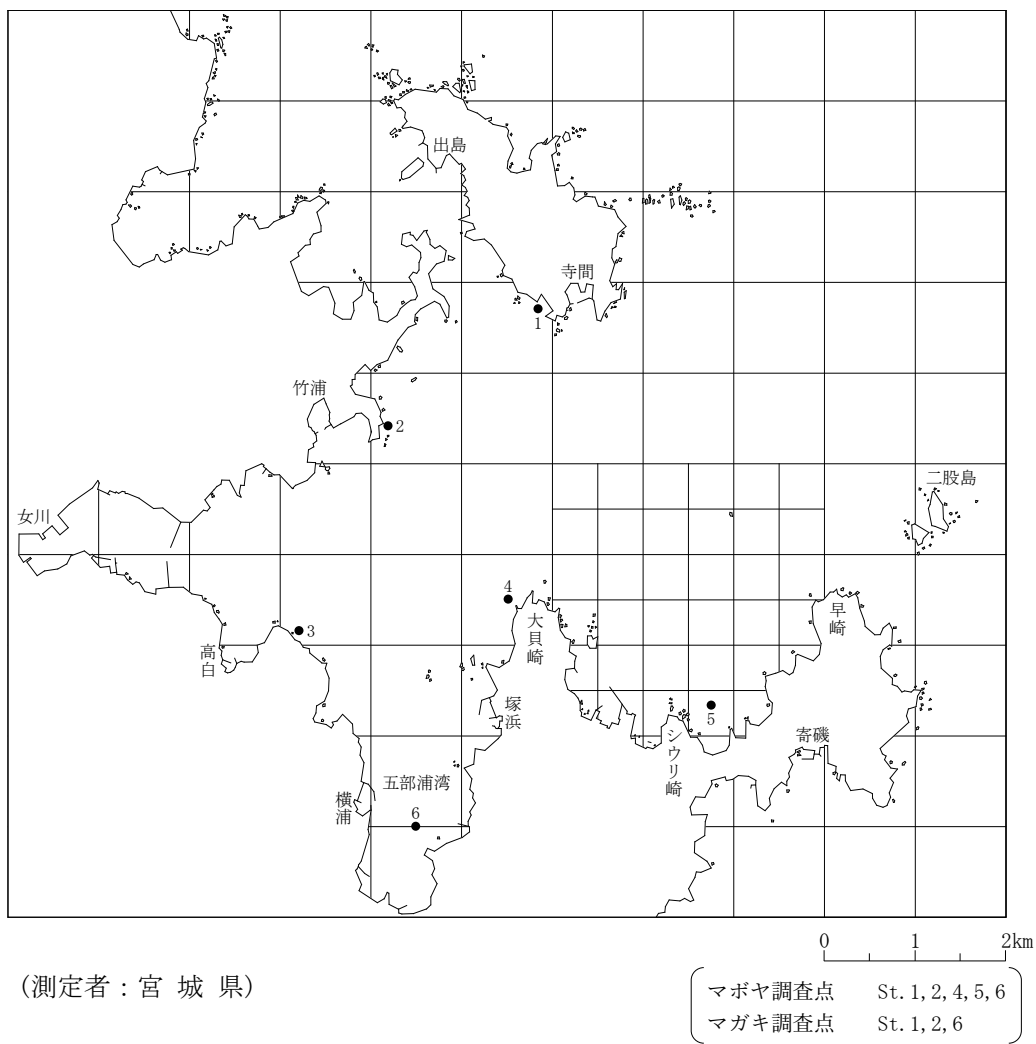
項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾインアイナメ	1				1
シログチ	5		2		
マサバ	1				
タマガンノウピラメ	1		2		
ムシガレイ	1				
アカシタヒラメ	1				
メバル		1		24	
ツマリカスベ			1		
ホウボウ			1		
マコガレイ			1		
ウミタナゴ				1	
フサギンボ				1	
キツネメバル					1
ヒメエゾボラ	4		10		
サメハダヘイケガニ	4				
エンコウガニ	1				
ガザミ	2				
シヤコ	15		7		
イトマキヒトデ	6		4	1	
マヒトデ	1				
ツガルウニ		5		1	
モスソガイ			15		
サルエビ			1		
イガグリホシヤドカリ			1		
オホーツクホシヤドカリ			1		
ケブカエンコウガニ			6		
フタホシシガニ			1		
スナヒトデ			1		
ヤツシロガイ				1	
ヒレガイ					1
ヒメヒトデ					1
キタムラサキウニ					1
出現種類数	13	2	15	6	5
出現個体数/4反	43	6	54	29	5

調査年月日: 令和4年11月18日～11月19日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ	1				
マアジ	1	1		1	
シログチ	2	1	7	1	
カナガシラ	1				
アイナメ	2	1		2	10
クサウオ	1				
ムシガレイ	1	2			
ウミタナゴ		3		1	5
ホウボウ			1		
マダイ				1	
タチウオ				1	
メバル				2	3
キツネメバル				2	1
マゴチ				1	
エゾインアイナメ					5
コブダイ					1
アサヒアナハゼ					1
カワハギ					1
ウマヅラハギ					6
モスソガイ	1				
ヒメエゾボラ	9				6
シヤコ	11				
イトマキヒトデ	7				
ニッポンヒトデ		1			
ツガルウニ		2			
キタムラサキウニ		4			12
ボウシュウボラ					1
出現種類数	11	8	2	9	12
出現個体数/4反	37	15	8	12	52

調査年月日: 令和5年2月14日～2月15日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
スケトウダラ	1				
エゾインアイナメ	2	2			4
アイナメ	2	15		2	14
ムシガレイ	1				4
メイタガレイ	1				1
マコガレイ	1				
キツネメバル		1		1	2
カタクチイワシ			3		
メバル			1	2	
アイカジカ			2		
マイワシ				1	
ウミタナゴ					13
ウマヅラハギ					1
モスソガイ	1				
ヒメエゾボラ	2	4		1	4
シヤコ	5		1		
イトマキヒトデ	1				
ニッポンヒトデ	1				4
イガグリホシヤドカリ		2	1		1
カイメンホシヤドカリ		2			
ヨウハモガニ		2			
フサトゲニチリンヒトデ		1			1
エゾヒトデ		3	1		3
ツガルウニ		22			
キタムラサキウニ		8		2	10
スナヒトデ			1		
ケブカヒメコバサミ					1
出現種類数	11	11	7	6	14
出現個体数/4反	18	62	10	9	63



図Ⅱ－10 養殖生物調査位置(St.1～6)

表Ⅱ－10 マボヤヤ測定結果

調査年月日：令和4年5月30日～6月3日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	79.4	59.8	177.5	33.3	63.1	13.9	78.2	生育異常なし
2	3	20	83.3	60.5	194.8	40.2	47.8	18.2	73.6	生育異常なし
4	3	20	90.7	59.2	202.2	34.0	66.9	14.2	78.8	生育異常なし
5	3	20	88.1	64.1	212.4	36.0	52.7	12.2	77.0	生育異常なし
6	3	20	83.3	60.5	194.8	40.2	47.8	12.5	73.6	生育異常なし

表Ⅱ－11 マガキ測定結果

調査年月日：令和5年2月14日～2月16日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	58.6	121.4	31.8	78.3	57.3	15.6	2.6	83.0	生育異常なし
2	2,3	20	69.3	146.9	40.4	199.2	142.5	22.2	3.9	82.6	生育異常なし
6	2,3	20	71.3	150.9	38.3	190.1	130.3	32.1	6.2	80.9	生育異常なし

表Ⅱ－12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。